

令和二年

津保健所年報

(令和元年度版)



津市安濃川河口 シロチドリ

三重県津保健所

凡 例

- 1 年報の内容は、大きく「管内概況」、「みえ県民力ビジョン・第二次行動計画における事業実績概要」及び「検査業務概要」に分かれています。
- 2 「みえ県民力ビジョン・第二次行動計画における事業概要」では、保健所各課別事業実績を「行動計画」における「施策－基本事業－内容」の順に合わせて並べ、また、各々の施策・基本事業番号を付しています。
- 3 四日市市地域の検査業務は、平成20年度から四日市市保健所に移行されました。
- 4 20ページの 12104 医療安全体制の確保の「2 立入検査実施状況」については、津管内及び伊賀管内、尾鷲管内、熊野管内を広域に行っているものであり、実績対象地域は、4管内を合わせたものとなっています。
- 5 数値は、四捨五入のため、内訳の合計が総数に合わない場合があります。
- 6 本文の表の表記について、「－」は、項目を実施していないもの、該当が無いもの及び最終集計が不明なものです。
- 7 「障がい者」の表記については、表記に関する県取扱方針が示されたため、「害」を「がい」に改めたものです（障害という言葉が単語あるいは熟語として用いられ、前後の文脈から人または人の状況を表す場合はひらがな表記とします）。
なお、同取扱方針により法令及び国の制度等に基づく表記は従前どおりとし、固有名称については今後整理するものとし、疾患等の状態を表すものについては漢字表記で差し支えないと考えられるとされています。
また、同取扱方針により、これまでに作成した文書等の変更は行いません。本文中に「障がい」と「障害」の表記が混在しているのはこのためです。

目 次

第1編 管内概況

1 管内概要	4
管内略図	4
2 津保健所	
(1) 津保健所所在地及び連絡先	5
(2) 津保健所位置図	5
3 津保健所組織概要	
(1) 組織体制	6
(2) 課と主な業務内容	6
4 管内の指標	
(1) 津市の面積・世帯数・総人口	8
(2) 年齢3区分別人口	8
(3) 人口動態総覧	9
(4) 主要死因別死亡数	10
(5) 性別・悪性新生物部位別死亡者数	11
5 相談業務	
(1) エイズ・B型・C型肝炎・梅毒の相談業務	12
(2) こころの病気や悩みに関する相談業務	12

第2編 三重県民力ビジョン・第二次行動計画における事業概要

I 政策展開の基本方向「守る」～命と暮らしの安全・安心を実感できるために～

政策 1 防災・減災

施策 112 防災・減災対策を進める体制づくり

基本事業 11204 災害医療体制の整備	13
----------------------	----

政策 2 命を守る

施策 121 地域医療提供体制の確保

基本事業 12102 医療分野の人材確保	15
基本事業 12103 救急医療等の確保	17
基本事業 12104 医療安全体制の確保	19

施策 122 介護の基盤整備と人材の育成・確保

基本事業 12201 介護保険事業の円滑な運営とサービスの質の向上	21
基本事業 12203 介護基盤の整備促進	23

施策 124 こころと身体 の健康対策の推進

基本事業 12401 健康づくり・生活習慣病予防活動の推進	24
基本事業 12403 こころの健康づくりの推進	29
基本事業 12404 難病対策の推進	31

政策 3 共生の福祉社会

施策 131 障がい者の自立と共生

基本事業 13101 障がい者の地域移行の推進と福祉サービスの充実	35
基本事業 13105 精神障がい者の保健医療の確保	36

施策 132 支え合いの福祉社会づくり

基本事業 13201 地域福祉活動の推進	41
基本事業 13203 ユニバーサルデザインのまちづくりの推進	41

政策 4 暮らしの安全を守る

施策 144 薬物乱用防止と動物愛護の推進等

基本事業 14401 薬物乱用防止対策の推進 4 2

基本事業 14402 人と動物との共生環境づくり 4 3

基本事業 14403 医薬品等の安全な製造・供給の確保 4 5

基本事業 14404 生活衛生営業の衛生確保 4 8

施策 145 食の安全・安心の確保

基本事業 14501 食の安全・安心の確保 4 9

施策 146 感染症の予防と拡大防止対策の推進

基本事業 14601 感染症予防のための普及啓発の推進 5 6

基本事業 14602 感染症危機管理体制の整備 5 9

基本事業 14603 感染症対策のための相談・検査の推進 6 1

II 政策展開の基本方向「創る」～人と地域の夢や希望を実感できるために～

政策 3 希望がかなう少子化対策の推進

施策 232 結婚・妊娠・出産の支援

基本事業 23202 不妊に悩む家族への支援 6 8

基本事業 23203 切れ目のない妊産婦・乳幼児ケアの充実 6 8

III 政策展開の基本方向「拓ひらく」

～強みを生かした経済の躍動を実感できるために～

該当なし

第3編 検査事業実績

施策 145 食の安全・安心の確保 7 1

施策 146 感染症の予防と体制の整備 7 1

1 感染症発生時及び防疫検査 7 1

2 食品衛生検査 7 3

3 食中毒及び有症苦情発生時の微生物検査・毒劇物迅速検査 7 4

4 特定感染症検査 7 6

第1編 管内概況

1 管内概要

津保健所が所管する津市は、明治22(1889)年4月1日に全国31市とともに日本で最初に市制が施行されました。その後いくつかの町村の編入を経て、現在の津市は、平成18年1月1日に津市、久居市、河芸町、芸濃町、美里村、安濃町、香良洲町、一志町、白山町、美杉村の10市町村が合併した、新「津市」となっています。

津市は、三重県の中央部に位置し、伊勢湾に面するとともに、南西部は奈良県に接しています。面積は約711k㎡と県内市町では最大で、*全国71番目の面積、人口は約28万人と四日市市に次ぎ県内2番目で、*全国77番目の人口です。(*2019年4月1日現在の自治体構成 全国792市)

歴史的には、2200年程前の弥生時代に豊作を祈る祭に使用したと思われる全国的にも珍しい「弥生の琴」が納所遺跡から出土されるなど、古くから農耕文化が発達し、集落が安濃川流域全体に広がっていたと思われます。

また、室町時代から戦国時代には美杉地域を拠点とした北畠氏が大変栄え、武力を持つと共に高い官位を持つ公家でもあり、武家風、公家風双方が融合した文化を花開かせました。

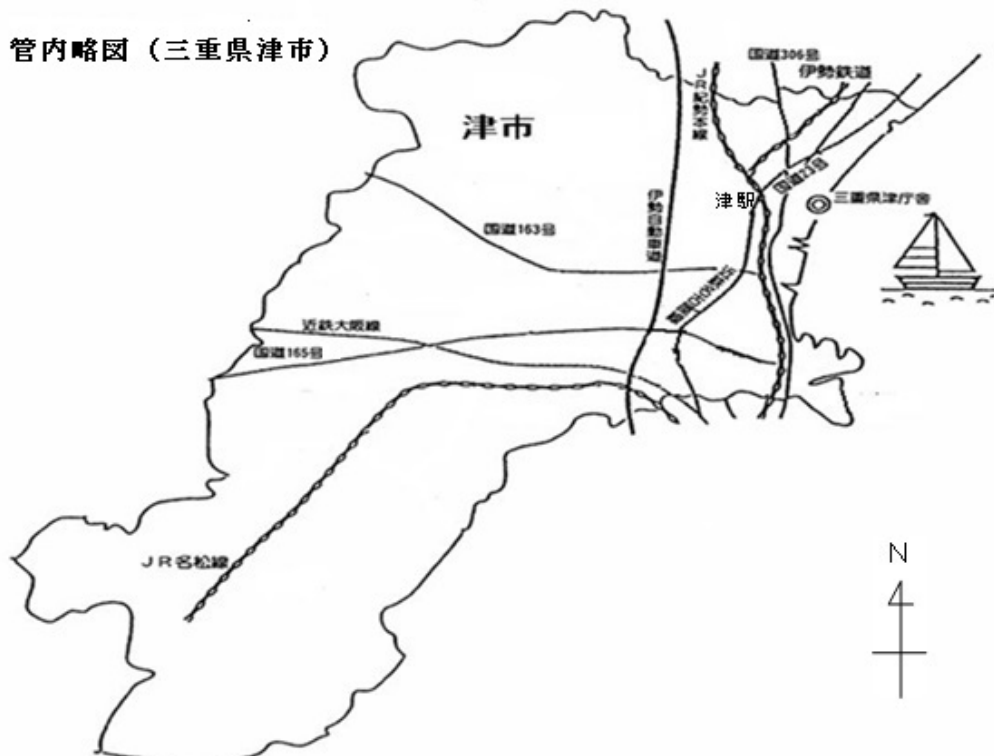
一方、津港は、中国・明の時代の歴史書に、大陸との貿易船の港として伊勢の安濃津(洞の津)、薩摩の坊津(坊の津)、筑前の博多津(花旭塔(屠)の津)が日本三津として栄えた名港であったと伝えられています。

明応7(1498)年8月25日の地震による津波で、当時の安濃津は港としての機能を失いましたが、戦国時代を経て、江戸時代に藤堂藩32万石の城下町、伊勢街道の宿場町として発展を遂げました。

荷物にならない伊勢土産として全国に広まった民謡の伊勢音頭では、「伊勢は津で持つ、津は伊勢で持つ、尾張名古屋は城で持つ」と歌われています。

また、380年以上前の寛永年間に始まった「八幡神社祭礼」が起源の津まつりでは、「唐人踊り」「しゃご馬」等の伝統行事が披露されています。

管内略図(三重県津市)



2 津保健所

(1) 津保健所所在地及び連絡先

〒 : 514-8567

所在地 : 津市桜橋 3 丁目 446-34 (三重県津庁舎 5 階)

TEL : 059-223-5290 (代表)

FAX : 059-223-5119

E-mail : thoken@pref.mie.lg.jp

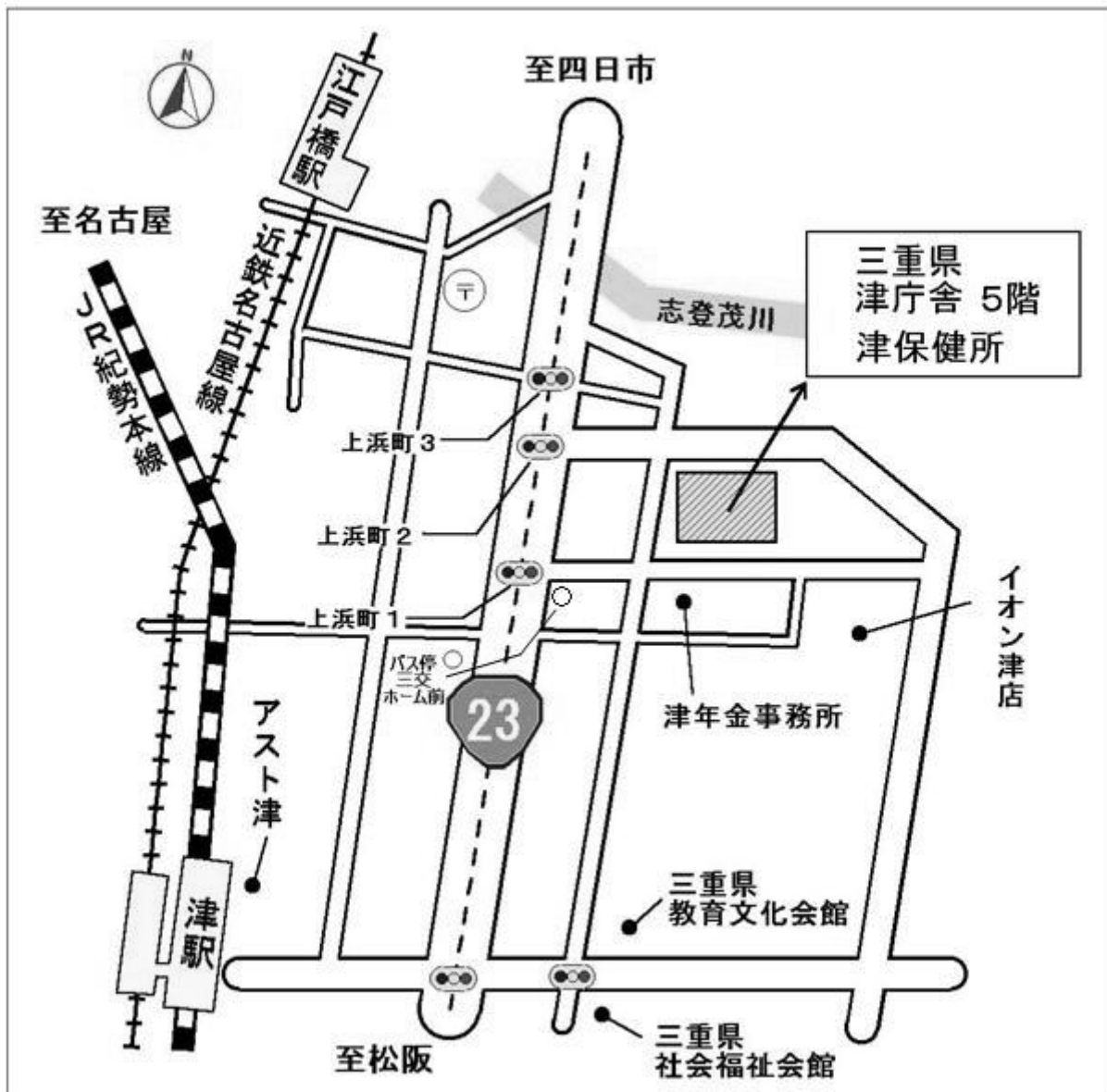
URL : <http://www.pref.mie.lg.jp/THOKEN/HP/index.htm>

(2) 津保健所位置図

J R・近鉄「津駅」下車東口から徒歩 13 分

又は近鉄「江戸橋駅」下車徒歩 10 分

三交ホーム前バス停から徒歩 5 分



3 津保健所組織概要

(1) 組織体制

(令和2年4月1日現在)

所長	保 健 衛 生 室				総合検査室	計
	副所長兼室長 1人				室長 1人	
	総務企画課	健康増進課	地域保健課	衛生指導課	微生物検査課	
1人	8人	7人	8人	8人	9人	43人

(2) 課と主な業務内容

総務企画課	<ul style="list-style-type: none"> ◆経理、庶務、管理に関すること ◆医師等医療従事者の免許及び従事者届に関すること ◆医師、保健師、栄養士等の研修及び実習生指導に関すること ◆人口動態統計、国民生活基礎調査等の保健及び福祉の統計に関すること ◆介護保険法の施行に関すること ◆障害者総合支援法の施行に関すること ◆津、久居地域救急医療対策協議会に関すること ◆地域保健医療計画に関すること ◆医務に関すること ◆病院、診療所及び助産所の立ち入り検査に関すること ◆救急医療に関すること ◆災害医療に関すること ◆三重おもいやり駐車場利用証制度に関すること ◆特定不妊治療費助成に関すること ◆母体保護法に関すること
健康増進課	<ul style="list-style-type: none"> ◆結核医療に関すること ◆健康づくりに関すること ◆津地域、職域連携推進事業に関すること ◆栄養改善、食育に関すること ◆特定給食施設等指導に関すること ◆エイズに関すること ◆こころの健康づくりに関すること ◆感染症対策に関すること ◆自殺対策に関すること ◆原子爆弾被爆者対策に関すること

地域保健課	<ul style="list-style-type: none"> ◆精神保健福祉に関する事 ◆認知症に関する事 ◆難病に関する事 ◆肝炎治療に関する事 ◆母子保健に関する事 ◆小児慢性特定疾患に関する事 ◆長期療養児の相談、訪問指導に関する事
衛生指導課	<ul style="list-style-type: none"> ◆食品衛生法にかかる許可、監視、食品収去及び講習等に関する事 ◆医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律、麻薬及び向精神薬取締法、覚醒剤取締法、大麻取締法、あへん法、毒物及び劇物取締法に関する許可、監視等に関する事 ◆献血、骨髄バンクの推進、薬物乱用防止に関する事 ◆動物の愛護及び管理に関する法律、狂犬病予防法等動物関係の許可、動物愛護に関する事 ◆理容師法、美容師法、クリーニング業法、興行場法、旅館業法、墓地等に関する事 ◆調理師法、製菓衛生師法等に関する事 ◆食品表示法に関する事 ◆三重県食品の自主衛生管理認定制度の導入促進に関する事
微生物検査課	<ul style="list-style-type: none"> ◆食品の微生物検査、食中毒検査、感染症検査、特定感染症（H I V、B型肝炎及びC型肝炎ウィルス、梅毒検査）等各種検査に関する事 ◆精度管理に関する事 ◆簡易キットによる毒劇物検査に関する事

4 管内の指標

(1) 津市の面積・世帯数・総人口

令和2年3月31日現在

区分	面積 (k m ²)	世帯数	総人口	人口密度 (人/k m ²)	老年人口 (%)
津市	711.1	126,464	276,855	389.3	29.3

※津市統計情報ホームページの「住民基本台帳世帯数および人口」によります。

(2) 年齢3区分別総人口

令和元年10月1日現在

区分	総数	15歳未満	15～64歳	65歳以上	不詳
津市	275,105	33,813	159,002	80,749	1,541
(男)	133,765	17,398	80,402	35,016	949
(女)	141,340	16,415	78,600	45,733	592
三重県	1,779,770	217,362	1,020,103	522,588	19,717
(男)	869,046	111,057	518,603	227,994	11,392
(女)	910,724	106,305	501,500	294,594	8,325

(3) 日本人人口動態総覧(数・率)

平成30年確定数

区分	人口	出生数			死亡数			(再掲)			
		総数	男	女	総数	男	女	乳児死亡数			新生児死亡数
								総数	男	女	
全国	124,218,285	918,400	470,851	447,549	1,362,470	699,138	663,332	1,748	932	816	801
三重	1,790,376	12,582	6,404	6,178	20,900	10,555	10,345	21	11	10	9
津市	276,660	1,982	1,029	953	3,177	1,605	1,572	2	2	0	0

区分	自然増減数	死産数			周産期死亡数			婚姻件数	離婚件数
		総数	自然	人工	総数	妊娠満22週以後の死産	早期新生児死亡		
全国	△ 444,070	19,614	9,252	10,362	2,999	2,385	614	586,481	208,333
三重	△ 8,318	251	116	135	36	30	6	7,446	2,929
津市	△ 1,195	33	13	20	1	1	0	1,158	412

区分	出生率	死亡率	乳児死亡率	新生児死亡率	自然増減率	死産率	自然死産率	人工死産率
	(人口千対)	(人口千対)	(出生千対)	(出生千対)	(人口千対)	(出生千対)	(出生千対)	(出生千対)
全国	7.4	11.0	1.9	0.9	△ 3.6	20.9	9.9	11.0
三重	7.2	11.9	1.7	0.7	△ 4.8	19.6	9.0	10.5
津市	7.2	11.5	1.0	0.0	△ 4.3	16.4	6.5	9.9

区分	周産期死亡率	妊娠満22週以後の死産率	早期新生児死亡率	婚姻率	離婚率	合計特殊出生率
	(出生千対)	(出生千対)	(出生千対)	(人口千対)	(人口千対)	
全国	3.3	2.6	0.7	4.7	1.68	1.42
三重	2.9	2.4	0.5	4.3	1.67	1.54
津市	0.5	0.5	0.0	4.2	1.49	1.44

※三重県ホームページの「平成30年三重県の人口動態」によります。

(4) 主要死因別死亡数

平成30年確定数

区分	総数			感染症及び寄生虫症			内 結核			内 ウイルス肝炎			新生物			内 悪性新生物			血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
三重県	20,900	10,555	10,345	339	162	177	36	22	14	42	19	23	5,336	3,168	2,168	5,130	3,073	2,057	60	24	36
津市	3,177	1,605	1,572	53	23	30	6	3	3	6	2	4	758	444	314	726	427	299	3	2	1
区分	内分泌、栄養及び代謝疾患			内 糖尿病			精神及び行動の傷害			神経系の疾患			循環器系の疾患			内 心疾患（高血圧性を除く）			内 脳血管疾患		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
三重県	361	182	179	208	113	95	378	146	232	647	302	345	5,456	2,535	2,921	3,253	1,508	1,745	1,642	746	896
津市	57	29	28	35	19	16	70	30	40	109	56	53	844	377	467	487	217	270	265	116	149
区分	呼吸器系の疾患			消化器系の疾患			内 肝疾患			皮膚及び皮下組織の疾患			筋骨格系及び結合組織の疾患			腎尿路生殖器系の疾患			内 腎不全		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
三重県	2,898	1,765	1,133	779	397	382	207	124	83	60	22	38	113	52	61	631	290	341	430	214	216
津市	529	323	206	128	68	60	34	22	12	5	1	4	17	13	4	87	38	49	62	29	33
区分	妊娠、分娩及び産じょく			周産期に発生した病態			先天奇形、変形及び染色体異常			症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの			内 老衰			傷病及び死亡の外因			内 不慮の事故		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
三重県	1	-	1	7	3	4	24	11	13	2,664	832	1,832	2,309	633	1,676	1,146	664	482	693	390	303
津市	0	-	0	1	1	0	3	2	1	335	103	232	282	77	205	178	95	83	104	56	48
区分	内 自殺																				
	総数	男	女																		
三重県	293	192	101																		
津市	48	30	18																		

※三重県ホームページの「平成30年三重県の人口動態」によります。

(5) 性別・悪性新生物部位別死亡数 (主要死因別死亡数から再掲)

平成30年確定数

区分	悪性新生物			口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物			食道の悪性新生物			胃の悪性新生物			結腸の悪性新生物			直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
三重県	5,130	3,073	2,057	92	67	25	132	115	17	674	424	250	534	261	273	182	104	78
津市	726	427	299	14	9	5	18	17	1	86	44	42	88	43	45	23	13	10
区分	肝及び肝内胆管の悪性新生物			胆のう及びその他の胆道の悪性新生物			膵の悪性新生物			喉頭の悪性新生物			気管、気管支及び肺の悪性新生物			皮膚の悪性新生物		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
三重県	329	221	108	228	127	101	484	258	226	12	11	1	1,013	764	249	22	13	9
津市	31	23	8	29	18	11	79	43	36	3	3	-	138	97	41	3	2	1
区分	乳房の悪性新生物			子宮の悪性新生物			卵巣の悪性新生物			前立腺の悪性新生物			膀胱の悪性新生物					
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女			
三重県	189	4	185	90	-	90	62	-	62	191	191	-	104	72	32			
津市	25	1	24	18	-	18	12	-	12	31	31	-	13	11	2			
区分	中枢神経系の悪性新生物			悪性リンパ腫			白血病			その他のリンパ組織、造血組織及び			その他の悪性新生物					
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女			
三重県	30	16	14	197	104	93	131	78	53	61	32	29	373	211	162			
津市	4	1	3	26	16	10	24	17	7	8	6	2	53	32	21			

※三重県ホームページの「平成30年三重県の人口動態」によります。

5 相談業務

(1) エイズ（H I V）・B型肝炎・C型肝炎・梅毒の相談と検査

電話相談

電話相談は、随時受け付けています。

検査

検査は、4種類のご希望の検査が無料・匿名で受けられ、予約は不要です。

検査項目	開催日時	検査結果
H I V検査 B型肝炎検査 C型肝炎検査 梅毒検査	毎週火曜日 15:00～ 16:30	1週間後以降の検査日、あるいは翌月の夜間 H I V即日検査日に直接本人に口頭でお伝えします。

※（祝祭日・年末年始は開催していません）

(2) 精神保健福祉に関すること

精神保健福祉

こころの病気や悩みに関する相談を行っています。

ご本人、ご家族からの相談を受けています。

精神保健福祉相談 （面談）	日 時：月～金 8:30～16:30 相談員：保健師・精神保健福祉士 ※事前に電話等によりご予約ください。
精神保健福祉相談 （電話相談）	日 時：月～金 8:30～17:00 相談員：保健師・精神保健福祉士
連 絡 先	三重県津保健所 保健衛生室 地域保健課 電話 059-223-5057

第2編 三重県民力ビジョン・第二次行動計画における事業概要

I 政策展開の基本方向「守る」～命と暮らしの安全・安心を実感できるために～

政策 1 防災・減災

施策	:	112 防災・減災対策を進める体制づくり
基本事業	:	11204 災害医療体制の整備

主な取組内容

・災害時の医療体制の整備のため、管内災害拠点病院との連携を図ります。また、災害直後から災害用医薬品等の供給が速やかに行われるよう、災害拠点薬局等の協力を得て、医療救護活動に必要な医薬品等の調達、分配を行います。

1 災害医療体制

(1) 災害拠点病院（三重県地域防災計画の指定による）

災害拠点病院とは、大規模災害発生時に多発する重篤救急患者の救命医療を行うための高度診療、被災地からの重症患者の受入れ及び広域搬送への対応、医療救護班の派遣、地域の医療機関への応急用資材の貸し出しを担う病院として、三重県知事が指定している病院です。

名称	所在地
国立大学法人三重大学医学部附属病院	津市江戸橋2丁目174
独立行政法人国立病院機構三重中央医療センター	津市久居明神町2158番地5

(2) 災害拠点薬局（災害拠点薬局等指定要領による）

災害拠点薬局とは、大規模災害発生時に支援薬剤師受入、医薬品の供給等の拠点となる薬局として、三重県知事が指定している薬局です。

名称	所在地
三重県薬剤師会会営久居調剤薬局	津市久居明神町風早2093-1

2 津地域災害医療対策会議の実施

平時から地域の関係機関が災害医療対策について協議する場として、津地域災害医療対策会議を設置しています

【構成員】津地区医師会、久居一志地区医師会、国立大学法人三重大学医学部附属病院、独立行政法人国立病院機構三重中央医療センター、津歯科医師会、津薬剤師会、津市消防本部、津警察署、津南警察署、津市（地域医療推進室、危機管理課）、津地域防災総合事務所、津保健所

開催日及び開催場所	議題等
令和2年2月27日(木) 津庁舎 66 会議室	(1) 津保健所管内の災害時における情報伝達経路について (2) 情報伝達の具体的な事例について <ul style="list-style-type: none">● EMIS（広域災害救急医療情報システム）による医療機関情報● 危険物保有施設情報

3 津地域災害医療コーディネーター

地域災害医療コーディネーターは、大規模災害発生時に混乱しがちになる現地において、災害医療クラスターミーティングの開催、病院・救護所への医療チーム等の派遣調整、状況やニーズの把握、災害拠点病院内に設置される DMAT 活動拠点本部や他機関との調整などの業務を行ないます。

所属	役職	氏名
三重大学医学部附属病院	講師	石倉 健
三重中央医療センター	医師	浦田 康久
津地区医師会	理事（たかはし内科）	高橋 岳夫
久居一志地区医師会	理事（一志眼科）	豊田 浩司

委嘱期間：平成31年4月1日から令和3年3月31日

政策 2 命を守る

施策	: 121 地域医療提供体制の確保
基本事業	: 12102 医療分野の人材確保

主な取組内容

- ・医療関係者として従事しようとする学生等に対して保健所実習指導を実施します。
- ・高校生を対象に夏休みを利用して看護業務を体験し、看護職をめざすきっかけづくりをするとともに、看護についての理解を深めていただきます。

1 研修・実習

地域の保健福祉関係の人材育成のための、研修医・実習生を受入れ指導を行いました。

平成31年4月1日～令和2年3月31日

	病院・学校名等	数	グループ数	実習日数
看護学生	三重大学医学部看護学科 公衆衛生看護学実習	3人	1	5日
	三重県立看護大学 公衆衛生看護学実習	6人	1	8.5日
	鈴鹿医療科学大学 公衆衛生看護学実習	4人	1	5日
管理栄養士養成施設学生	名古屋文理大学、名古屋女子大学、 鈴鹿医療科学大学	6人	1	5日
薬学生	鈴鹿医療科学大学、金城学院大学 他	13人	3	各1日
	鈴鹿医療科学大学、名城大学 他	10人		
	鈴鹿医療科学大学、名城大学 他	7人		

2 1日看護体験 (令和元年8月1日(木)、2日(金)実施)

病 院 名	計	学校名	申込人数
岩崎病院	4	津	1
県立子ども心身発達医療センター	3	津西	12
県立こころの医療センター	8	津東	3
国立病院機構 三重病院	9	津商業	21
武内病院	4	久居	19
津生協病院	8	久居農林	2
遠山病院	10	高田	43
永井病院	7	セントヨゼフ	18
三重大学医学部附属病院	25	青山	1
若葉病院	4	計	120
県立一志病院	4		
国立病院機構 三重中央医療センター	20		
国立病院機構 榊原病院	5		
榊原温泉病院	4		
藤田医科大学七栗記念病院	5		
計	120		

3 医療関係従事者免許証申請状況 (件数：令和元年度)

職種	免許申請	名簿訂正 書換交付申請	再交付申請	名簿登録消除 返納申請
医師	51	13	2	0
歯科医師	1	1	0	3
薬剤師	31	13	2	0
保健師・助産師・看護師	249	162	7	0
各種技師等	61	30	5	0
管理栄養士	32	16	0	0
栄養士	28	19	4	0

4 医療関係従事者数

種別	医 師	歯 科 医 師	薬 剤 師	保 健 師	助 産 師	看 護 師	准 看 護 師	歯 科 技 工 士	歯 科 衛 生 士
人数	1,119	221	772	155	121	3,760	677	95	372

※ 医師・歯科医師・薬剤師は、平成30年の厚生労働省の調査による。

※ 保健師・助産師・看護師・准看護師・歯科技工士・歯科衛生士については、H30衛生行政報告例(看護職、歯科従事者届)による。

施 策	: 121 地域医療提供体制の確保
基本事業	: 12103 救急医療等の確保

主な取組内容

- ・ 医療を必要とする人が、場所や時間を問わず適切な医療を受けられる環境を整備します。

救急医療対策

1 津・久居地域メディカルコントロール協議会

津・久居地域におけるメディカルコントロール体制整備を促進するため、平成16年度から津保健所内に設置しています。

地域メディカルコントロール作業検討会（津市消防本部に設置）または消防本部からのプロトコル策定、事後検証体制等に関する提案及び気管挿管申請について審議し、地域の実情に即したメディカルコントロール体制整備を促進しています。

（1）委員構成

三重大学医学部附属病院、三重中央医療センター、榊原温泉病院、永井病院、津地区医師会、久居一志地区医師会、津市消防本部、津保健所 8名

（2）内容

日程・場所	議 題
令和元年5月14日(火) 津庁舎64会議室	1 報告事項 (ア) 平成30年度津・久居地域 MC 協議会作業部会の活動について (イ) 津市消防本部救急救命士等認定状況について (ウ) 平成30年中の救急業務の概況について 2 協議事項 (ア) 平成31年度救急救養訓練等実施計画について 3 その他 (ア) 高齢者の搬送に係る課題等について

2 救急医療体制

（1）一次救急医療体制

津市西丸之内に「津市応急クリニック」、津市大里窪田町に「津市こども応急クリニック・休日デンタルクリニック」、津市久居本町に「津市久居休日応急診療所」が設置され、一次救急患者に対応しています。

（2）二次救急医療体制

休日・夜間における入院治療を必要とする重症救急患者を対象として、9病院が輪番制により対応しています。

名称	所在地住所
遠山病院	津市南新町 17-22
武内病院	津市北丸之内 82 番地
医療法人 永井病院	津市西丸之内 29-29
医療法人 吉田クリニック	津市栗真中山町 79-5
津生協病院	津市船頭町 1721
岩崎病院	津市一身田町 333 番地
三重中央医療センター	津市久居明神町 2158-5
大門病院	津市大門 1 番 3 号
榊原温泉病院	津市榊原町 1033-4

(3) 三次救急医療体制

平成 22 年 6 月 1 日に三重大学医学部附属病院に救命救急センターが設置され、重篤救急患者に対応するため、24 時間体制で高度、専門的な医療の提供を行っています。

また、ドクターヘリが三重大学医学部附属病院と伊勢赤十字病院を基地として、平成 24 年 2 月から 2 ヶ月交代で運用されています。

(4) 救急告示医療機関

24 時間体制で救急隊により搬送される傷病者に対応する医療機関で、県知事の認定のもと 12 病院が設置されています。

名称	所在地住所
遠山病院	津市南新町 17-22
武内病院	津市北丸之内 82 番地
医療法人 永井病院	津市西丸之内 29-29
若葉病院	津市南中央 28 番 13 号
三重大学医学部附属病院	津市江戸橋 2-174
医療法人 吉田クリニック	津市栗真中山町 79-5
津生協病院	津市船頭町 1721
岩崎病院	津市一身田町 333 番地
三重中央医療センター	津市久居明神町 2158-5
大門病院	津市大門 1 番 3 号
榊原温泉病院	津市榊原町 1033-4
三重県立一志病院	津市白山町南家城 616

施 策	: 121 地域医療提供体制の確保
基本事業	: 12104 医療安全体制の確保

主な取組内容

- ・医療の安全確保や医療に関する情報提供、相談体制の充実を図ります。
- ・医療機関に対し、立入検査を実施し、医療機関が備えるべき医療の安全を確保します。

1 保健医療関係施設状況

(1) 施設数

(令和2年3月31日現在)

病院	地域医療 支援病院 (内数)	医 科 診療所	歯 科 診療所	助産所	施術所 (うち 出張の み)	歯 科 技工所	衛 生 検査所
22	1	278	141	11	154 (30)	47	3

(休止を含む)

(2) 病床数の内訳

(令和2年3月31日現在)

一 般		療 養		結 核	精 神	感染症	計
病 院	診療所	病 院	診療所				
2636	159	766	19	30	905	8	4523

(3) 開設・廃止等状況

(令和元年度)

施設	開設検査件数	開設許可件数	開設届件数	廃止届出件数
病 院	0	0	0	0
医科診療所	6	15	15	16
歯科診療所	3	0	3	2
助 産 所	0	0	3	0
施 術 所	7	-	7	3
歯科技工所	1	-	1	1
衛生検査所	0	0	-	0
計	17	15	29	22

2 立入検査実施状況（医療法第25条第1項による）

（令和元年度）

病 院	保健所	対象施設数	実施数	実施率（％）
	津保健所管内	22	22	100.0
	伊賀保健所管内	6	6	100.0
	尾鷲保健所管内	3	3	100.0
	熊野保健所管内	2	2	100.0
	計	33	33	100.0

診 療 所	保健所	対象施設数	実施数	実施率（％）
	津保健所管内	420(430)	74	17.6
	伊賀保健所管内	208(211)	45	21.6
	尾鷲保健所管内	54(54)	12	22.2
	熊野保健所管内	58(60)	20	34.4
	計	740(755)	151	20.4

（ ）は、全診療所数

(内訳) 医科診療所	保健所	対象施設数	実施数	実施率（％）
	津保健所管内	280	59	21.0
	伊賀保健所管内	137	34	24.8
	尾鷲保健所管内	37	8	21.6
	熊野保健所管内	39	16	41.0
	計	493	117	23.7

(内訳) 歯科診療所	保健所	対象施設数	実施数	実施率（％）
	津保健所管内	140	15	10.7
	伊賀保健所管内	71	11	15.4
	尾鷲保健所管内	17	4	23.5
	熊野保健所管内	19	4	21.0
	計	247	34	13.7

施策	: 122 介護の基盤整備と人材の育成・確保
基本事業	: 12201 介護保険事業の円滑な運営とサービスの質の向上

主な取組内容

- ・ 介護保険事業の安定的な運営を支援するとともに、質の高いサービスが提供されるよう介護従事者の人材育成、資質向上を図ります。

1 介護サービス提供基盤整備状況

訪問介護、通所介護を始めとする各種の介護保険サービスを提供する事業所について、指定や変更に係る受付を行っています。

(1) 介護保険サービス指定事業所数（津保健所管内県指定分）

（令和2年4月1日現在）

介護給付		予防給付	
区分	事業所数	区分	事業所数
訪問介護	105	介護予防訪問介護	-
訪問入浴介護	4	介護予防訪問入浴介護	4
訪問看護	23	介護予防訪問看護	24
訪問リハビリテーション	7	介護予防訪問リハビリテーション	6
居宅療養管理指導	-	介護予防居宅療養管理指導	-
通所介護	68	介護予防通所介護	-
通所リハビリテーション	29	介護予防通所リハビリテーション	29
短期入所生活介護	35	介護予防短期入所生活介護	35
短期入所療養介護	15	介護予防短期入所療養介護	15
特定施設入居者生活介護	11	介護予防特定施設入居者生活介護	10
福祉用具貸与	29	介護予防福祉用具貸与	29
特定福祉用具販売	29	特定介護予防福祉用具販売	29
小計	355	小計	181
		合計	536

※みなし指定分は除きます。

(2) 介護保険サービス指定事業者数 (津市指定分)

(令和2年4月1日現在)

介護給付		予防給付	
区 分	事業所数	区 分	事業所数
小規模多機能型居宅介護	8	介護予防小規模多機能型居宅介護	8
認知症対応型通所介護	10	介護予防認知症対応型通所介護	10
認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)	30	介護予防認知症対応型 共同生活介護 (グループホーム)	29
夜間対応型訪問介護	1		
地域密着型特定施設 入居者生活介護	0		
地域密着型介護老人福祉施設 入居者生活介護	3		
地域密着型通所介護	72		
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護	1		
看護小規模多機能型居宅介護	1		
介護予防支援	11	小 計	47
小 計	137	合 計	184

(令和2年4月1日現在)

総合事業 (介護予防・生活支援サービス事業)			
区 分	事業所数	区 分	事業所数
介護予防訪問型サービス	82	介護予防通所型サービス	131
生活支援訪問サービス	19	生活支援通所サービス	15
地域ささえあい訪問支援	1	地域ささえあい通所支援	3
短期集中専門訪問サービス	5	短期集中専門通所サービス	3
介護予防ケアマネジメント	11	合 計	270

施 策	: 122 介護の基盤整備と人材の育成・確保
基本事業	: 12203 介護基盤の整備促進

主な取組内容

・ 施設サービスを必要とする高齢者が、円滑に施設入所できるよう特別養護老人ホーム等の介護基盤の整備を支援します。

1 各種福祉施設の整備状況（津保健所管内）

（令和2年4月1日現在）

養護老人ホーム		特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設）		軽費老人ホーム A 型		ケアハウス（軽費老人ホーム C 型）	
施設	定員	施設	定員	施設	定員	施設	定員
2	160	29	1,621	1	50	7	280

（令和2年4月1日現在）

介護老人保健施設	
施設	定員
13	1,105

介護療養型医療施設	
施設	病床数
2	78

介護医療院	
施設	病床数
1	48

施 策	: 124	こころと身体 の健康対策の推進
基本事業	: 12401	健康づくり・生活習慣病 予防活動の推進

主な取組内容

・県民の皆様、NPO、企業、学校、市町等と連携して、運動、食事、禁煙、口腔ケアなど、個人の適正な生活習慣が定着するための活動を支援し、県民一人ひとりの生活習慣の改善を推進します。

1 健康づくりの推進（ヘルシーピープルみえ・21の取組）

（1）総合

生活習慣病は早い時期からの予防が大切であり、地域・職域・学校との連携は欠かせません。そこで、生涯を通じて健康な生活が送れるように、生活習慣病予防の体制づくりを進めました。

生活習慣病の早期発見・早期治療につながる特定健康診査・特定保健指導の効果的な実施方法や健康づくりに関する情報共有・意見交換を関係機関と行い、健康づくりを推進していくための人材育成の研修会等を行いました。

ア 津地域・職域連携推進協議会

生活習慣病を予防するためには、一人ひとりが自ら健康づくりに取り組むとともに、健康教育や健康相談、健康診査などの保健事業による生涯を通じた支援が必要です。

そのため、地域保健と職域保健の連携により、健康の保持増進に向けた支援体制を整備し、働く世代の生活習慣病の発症・重症化予防、ひいては健康寿命の延伸を図ることを目的として協議を行いました。（委員数 16人）

第1回 令和元年8月9日（金） 15時00分～16時40分

- ① 平成30年度事業報告
- ② 意見交換
 - ・受動喫煙対策、禁煙対策
 - ・生活習慣病対策（特定健診、保健指導等）
 - ・健康経営の取組み
- ③ 令和元年度事業計画
- ④ その他情報共有
 - ・健康マイレージ事業
 - ・風しん対策

第2回 令和2年2月17日（月） 13時15分～14時00分

- ① 令和元年度研修会について
- ② 令和2年度の協議会について
 - ・職域の現場レベルで把握しているデータの活用
 - ・職員高齢化に伴う課題（転倒災害等）

イ 津地域・職域協働研修会

日 時：令和2年2月17日（月） 14時00分～16時30分

場 所：三重県津庁舎 中会議室

- 対 象：企業等の管理者、健康管理担当者、従業員、
地域及び職域の健康づくりに関心のある方等 25 人
- 内 容：「職場での転倒災害の予防について」
津労働基準監督署 安全衛生課 課長 水谷公宜 氏
「ロコモティブシンドロームと三重県企業検診の取り組み」
三重大学医学系研究科 スポーツ整形外科 講師 西村明展 氏
「企業の取組事例」
- ・株式会社光機械製作所 第一製造部 工機製造グループ
グループ長 安井大揮 氏
 - ・住友電装株式会社 津製作所 安全環境グループ
健康づくり推進チーム チームリーダー 富士原美保子 氏

ウ 啓発

健康づくり啓発

日時 令和元年 9 月 26 日

内容 コープみえ「暮らしの活動交流会」において啓発

物品配布（野菜摂取推進、減塩、自殺対策、感染症対策）

参加者数 約 250 人

メンタルヘルス啓発

日時 令和 2 年 2 月 28 日～3 月 13 日

内容 自殺対策強化月間啓発に併せ啓発物品の配布

(2) たばこ

令和元年 5 月 31 日～6 月 6 日の禁煙週間に禁煙啓発用ポスターの掲示及び啓発用リーフレットを配布し、喫煙防止を呼びかけました。

(3) 栄養・食生活

ア ネットワークを活かした健康増進と生活習慣病予防

保健・医療・福祉・教育・産業など異なる職域とのネットワークを生かし、地域の食生活上の問題に連携して取り組むため、情報共有を行いました。

イ 津地域栄養管理ネットワーク研究会

① 委員会の開催 委員数：10 人

第 1 回 令和元年 5 月 31 日 14 時 00 分～16 時 00 分 出席者：8 人

令和元年度活動方針及び事業計画

第 2 回 令和元年 9 月 27 日 14 時 00 分～16 時 00 分 出席者：7 人

SNS を活用した女子大学生の食育事業について管理栄養士臨地実習生との意見交換

② 調査研究事業

実施期間 令和元年 7 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日

内容 (ア) LINE を活用した食生活改善を促すための情報配信

(イ) (ア) に付随する調査研究等

2 健康食育推進事業

幅広い世代を対象とした健康的な食習慣の形成に向けて、食事バランスに対する理解や活用等を図り、多様な主体と協働した食育活動や県民のライフステージに応じた食環境づくりを推進します。

(1) 野菜フル350推進事業

県民が健康的な食生活が実践できるように、全ての年代で不足している野菜の1日の摂取目標量を350g（食事バランスガイドで副菜5つ）とし、野菜摂取の増加を推進します。

ア セミナーの開催

日 時：平成31年4月5日13～14時
場 所：白山町保健センター
対 象：男性料理教室会員等17人
内 容：「フレイルって何？」

イ 協働による県民への普及・啓発

① 健康づくり啓発イベント

日 時：令和元年9月7日
協働団体：津市 命の電話
場 所：イオン津南
対 象：県民
内 容：野菜摂取及び生活習慣病予防の啓発物品等配布

② 「2019年度商品・くらしの活動交流会」

日 時：令和元年9月26日（木）10時～13時
協働団体：生活協同組合コープみえ
場 所：メッセウイングみえ
対 象：生協会員他一般参加者 約250人
内 容：野菜摂取啓発パネル展示及び啓発物品配布

③ 「健康づくり応援の店」との協働啓発

実施時期：令和元年6月、9月
協働団体：津保健所管内健康づくり応援の店
場 所：各健康づくり応援の店
対 象：県民
内 容：6月の食育月間及び9月の食生活普及運動期間において野菜摂取の啓発、生活習慣病予防啓発等の実施

④ 国民健康栄養調査に併せた啓発

実施時期：令和元年12月
対 象：調査協力世帯 9世帯
内 容：野菜摂取推進リーフレットの配布

(2) 健康づくり応援の店協働事業

ア 管内登録店舗数

管内登録店舗延数	42店
令和元年度登録店舗数	23店

イ 健康栄養情報の発信

各月間における店舗による情報発信

期 間	協働店舗数	内 容
食育月間 (令和元年6月1日～30日)	22店	食育・食生活改善の参考となる掲示物・啓発品の配布
食生活改善普及運動及び健康増進月間 (令和元年9月1日～30日)	8店	

3 栄養施行事務事業

(1) 給食施設指導事業

健康増進法、健康増進法施行細則に基づき、給食施設指導を実施しました。また、管内給食施設関係者の資質向上を目指し、衛生管理をテーマとした研修会を開催しました。

ア 巡回指導実施施設数

施設規模	管内給食施設数 (年度当初数)	指 導 数
① 知事指定施設	8	7
② ①以外の特定給食施設	134	15
③ 一般給食施設	109	21
計	251	43

イ 給食施設従事者研修会（津地域栄養管理ネットワーク研究会合同研修会）

日 時：令和元年8月28日 13時30分～16時30分

場 所：三重県津庁舎 大会議室

対 象：給食施設関係者 59人

内 容：話題提供：「病院における災害時の食事提供のための対策について」

講 師：永井病院栄養管理室 小畑ルミ氏

情報共有：「日本栄養士会災害支援チーム（JDA-DAT）リーダー研修に参加して」

講 師 津市子育て支援推進課 井川裕子氏

グループワーク テーマ「備蓄品の準備は今のままで大丈夫ですか」

(2) 人材育成・支援等

区 分	回 数	延 人 員
津市栄養士支援	随 時	
地区組織育成	3回	48人
地域活動栄養士研修	1回	8人
管理栄養士臨地実習受入	1回	6人

(3) 栄養相談指導事業

複数の疾病を有する人等への専門的栄養相談・指導等を行いました。

個別指導人数
5人

健康増進法による虚偽誇大広告、栄養表示基準等の相談・指導を行いました。

相談・指導件数
75件

(4) 災害時の栄養・食生活支援

セミナー支援

日時：令和元年8月28日13時30分～16時30分

場所：三重県津庁舎大会議室

対象：給食施設関係者 59人

内容：「令和元年度給食施設における災害時食事提供に関するアンケート結果報告」

施 策	: 124	こころと身体 の健康対策の推進
基本事業	: 12403	こころ の健康づくりの推進

主な取組内容

・県民一人ひとりのこころの健康を保ち、健やかに生活できるよう、うつ・自殺対策を推進します。

1 普及啓発事業

こころの健康づくり・自殺予防に関する普及啓発を図るために、自殺予防週間や対策強化期間にあわせて、街頭啓発や啓発コーナーの設置を行い、津市内でのイベント開催時に啓発物品等の配布を行っています。

開催日	内 容	開催場所	対象
令和元年9月7日	自殺予防週間における街頭啓発	イオン津南	来場者 約300人
令和元年9月10日 ～9月14日	自殺予防週間における啓発コーナーの設置	津庁舎1階ロビー	庁舎利用者
令和元年9月10日 ～9月14日	自殺予防週間におけるホームページによる啓発	津保健所ホームページ	津市等の県民
令和元年10月4日	コープみえ「2019年度商品・くらしの活動交流会」における自殺対策啓発	メッセウイングみえ	保健所ブース来所者数 約250人
令和2年2月28日 ～3月13日	自殺対策強化月間における啓発コーナーの設置	津庁舎1階ロビー	庁舎利用者

2 人材養成事業

(1) 自殺予防啓発教育

開催日	対 象 者	回数	受講者数
平成31年4月～ 令和2年3月	研修医・看護学生等	5	15名
令和元年8月28日	津市保健師等	1	27名
令和2年2月5日	ボランティア団体	1	24名

(2) こころの健康づくり講演会（津地域・職域連携推進事業と共催）

開催日 場所	内 容	対 象	人数
令和2年 2月17日 津庁舎 中会議室	職場の健康づくり研修 「職場での転倒災害の予防について」 講師：津労働基準監督署 水谷公宜 氏 「ロコモティブシンドロームと三重企業検 診の取り組み」 講師：三重大学医学系研究科 西村明展 氏 「企業の取組事例」 ① 株式会社光機械製作 ② 住友電装株式会社 津製作所	事業所関係者、メンタルヘルスに興味がある者、津地域・職域連携推進協議会委員、こころ津むぎねっと参加機関関係者等	25名

3 関係機関との連携

連携先	回 数	内 容
津市自殺対策推進会議幹事会	3回 (令和元年5月17日) (令和元年10月1日) (令和元年12月25日)	<ul style="list-style-type: none"> 津市自殺対策計画の推進について 津市の自殺対策の現状について 津市自殺対策計画の進捗状況について 相談者向けハンドブックについて
津市自殺対策ネットワーク会議	2回 (令和元年6月28日) (令和2年2月28日)	<ul style="list-style-type: none"> 自殺対策に係る意見交換、情報交換 相談者向けハンドブック（相談対応者の手引き）の作成について

施 策 : 124 こころと身体の健康対策の推進
 基本事業 : 12404 難病対策の推進

主な取組内容

難病患者や家族に対して、療養上の不安を解消できる場の提供や、地域支援者が難病について正しく理解をすることで、難病患者が適切な医療提供・療養支援を受けることができるような体制の整備を図ります。

1. 特定医療費（指定難病）等受給状況

発症原因が不明で、治療方法が未確立であるため長期にわたる治療が必要な難病患者を支援するための医療助成制度です。

平成27年1月1日から施行された「難病の患者に対する医療等に関する法律」に基づく特定医療費（指定難病）と、特定疾患治療研究事業に基づく特定疾患医療の受給申請を受理し、厚生労働省が定める認定基準を満たしている方に対して受給者証を交付しています。

令和2年3月31日現在

番号	病 名	人数	番号	病 名	人数
1	球脊髄性筋萎縮症	2	72	下垂体性 ADH 分泌異常症	15
2	筋萎縮性側索硬化症	27	74	下垂体性 PRL 分泌亢進症	4
4	原発性側索硬化症	1	75	クッシング病	4
5	進行性核上性麻痺	25	77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	13
6	パーキンソン病	353	78	下垂体前葉機能低下症	39
7	大脳皮質基底核変性症	9	79	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	1
10	シャルコー・マリー・トゥース病	1	81	先天性副腎皮質酵素欠損症	1
11	重症筋無力症	52	83	アジソン病	1
13	多発性硬化症／視神経脊髄炎	39	84	サルコイドーシス	32
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	10	85	特発性間質性肺炎	18
17	多系統萎縮症	46	86	肺動脈性肺高血圧症	11
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	81	88	慢性血栓性肺高血圧症	9
19	ライソゾーム病	2	89	リンパ脈管筋腫症	2
22	もやもや病	24	90	網膜色素変性症	43
23	プリオン病	1	92	特発性門脈圧亢進症	1
28	全身性アミロイドーシス	8	93	原発性胆汁性胆管炎	65
30	遠位型ミオパチー	3	94	原発性硬化性胆管炎	2
34	神経線維腫症	13	95	自己免疫性肝炎	7
35	天疱瘡	8	96	クローン病	96
37	膿胞性乾癬(汎発型)	1	97	潰瘍性大腸炎	244
39	中毒性表皮壊死症	1	98	好酸球性消化管疾患	2
40	高安動脈炎	7	107	若年性突発性関節炎	3
41	巨細胞性動脈炎	1	113	筋ジストロフィー	14
42	結節性多発動脈炎	3	115	遺伝性周期性四肢麻痺	1
43	顕微鏡的多発血管炎	6	117	脊髄空洞症	4

44	多発血管炎性肉芽腫症	4	118	脊髄髄膜瘤	1
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	6	123	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	1
46	悪性関節リウマチ	10	127	前頭側頭葉変性症	8
47	バージャー病	4	128	ビッカースタッフ型脳	1
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	1	143	ミオクリニー脱力発作を伴うてんかん	1
49	全身性エリテマトーデス	109	144	レノックス・ガストー症候群	1
50	皮膚筋炎／多発性筋炎	56	158	結節性硬化症	2
51	全身性強皮症	73	162	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	7
52	混合性結合組織病	19	167	マルファン症候群	1
53	シェーグレン症候群	21	210	単心室症	1
54	成人スチル病	4	213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	1
55	再発性多発軟骨炎	1	215	ファロー四徴症	1
56	ベーチェット病	27	221	抗糸球体基底膜腎炎	1
57	特発性拡張型心筋症	74	222	一次性ネフローゼ症候群	17
58	肥大型心筋症	13	224	紫斑病性腎炎	3
60	再生不良性貧血	16	226	間質性膀胱炎(ハンナ型)	1
61	自己免疫性溶血性貧血	2	227	オスラー病	3
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	1	229	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	2
63	特発性血小板減少性紫斑病	34	235	副甲状腺機能低下症	1
65	原発性免疫不全症候群	2	271	強直性脊椎炎	7
66	IgA 腎症	28	283	後天性赤芽球癆	1
67	多発性嚢胞腎	26	300	IgG4関連疾患	5
68	黄色靭帯骨化症	15	305	遅発性内リンパ水腫	1
69	後縦靭帯骨化症	146	306	好酸球性副鼻腔炎	21
70	広範脊柱管狭窄症	5	318	シトリン欠損症	1
71	特発性大腿骨頭壊死症	25	331	特発性多中心性キャッスルマン病	7

計 2,175人

2 難病在宅ケア事業

所内面接

医療受給者証交付新規申請時等に患者及び家族に面接し、疾病や医療及び療養生活等について相談・指導を行っています。

(平成31年度)

相 談・指 導 件 数
324件

3 肝炎治療特別促進事業

C型肝炎ウイルス性肝炎の根治を目的として行われるインターフェロン治療及びインターフェロンフリー治療並びにB型肝炎ウイルス性肝炎に対して行われる核酸アナログ製剤及びインターフェロン治療にかかる医療費を助成します。

(令和2年3月31日現在)

インターフェロン治療受給者数	1人
インターフェロンフリー治療受給者数	32人
核酸アナログ製剤治療受給者数	142人

4 原爆被爆者健康管理の状況

原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律に基づき、被爆者健康手帳所持者に対する健康診断の実施及び被爆者のうち認定された者に対して、医療特別手当等の給付事務を行っています。

(1) 定期健康診断実施状況

(令和元年度)

	対象者数	一般検査 受診者数	肝機能検査 受診者数	ヘモグロビンA1C検査 受診者数	結果	
					異常なし	その他
第1回	42	14	14	14	12	2
第2回	40	13	13	12	10	3

※ 健康診断対象者は被爆者健康手帳所持者・第二種健康診断受給者証交付者です。

(2) 手当給付状況

(令和2年3月31日現在)

手当の種類	受給者数
医療特別手当	1
保健手当(増額)	1
保健手当	1
健康管理手当	28
計	31

政策 3 共生の福祉社会

施策	: 131 障がい者の自立と共生
基本事業	: 13101 障がい者の地域移行の推進と福祉サービスの充実

主な取組内容

・障がい者が地域で自立して暮らすことの出来るよう日中活動の場やグループホーム等の整備など、サービス基盤の整備を進めます。

1 指定障害者福祉サービス事業所等設置数

(障害者総合支援法・児童福祉法)

(令和2年4月1日現在)

	事業等の種類	件数
障害福祉サービス	居宅介護	44
	重度訪問介護	29
	同行援護	16
	療養介護	2
	生活介護	27
	短期入所	19
	共同生活援助（介護サービス包括型）	27
	共同生活援助（外部サービス利用型）	4
	共同生活援助（日中サービス支援型）	1
	宿泊型自立訓練	1
	自立訓練（生活訓練）	3
	就労移行支援	4
	就労継続支援 A	9
	就労継続支援 B	42
	就労定着支援	3
	自立生活援助	1
障害者支援施設	施設入所支援	10
	生活介護	10
	就労移行支援	1
	自立訓練（機能訓練）	1
	自立訓練（生活訓練）	2
相談支援	一般相談支援	5
	特定相談支援	31
	障害児相談支援	19
障害児通所支援	児童発達支援	29
	放課後等デイサービス	44
	保育所等訪問支援	2
障害児入所支援	福祉型障害児入所施設	1
	医療型障害児入所施設	3

※ 件数が0の事業については掲載していません。

施 策	: 131 障がい者の自立と共生
基本事業	: 13105 精神障がい者の保健医療の確保

主な取組内容

・精神科救急医療体制の整備、精神障がい者の地域生活定着のためのアウトリーチなど、精神障がい者やその家族が安心して暮らせる体制づくりに取り組みます。

1 精神障がい者の保健医療の確保

精神保健福祉の向上に努めるとともに、関係機関と連携し精神障がい者の早期治療、再発防止・社会復帰を推進します。

(1) 精神保健措置事業

精神保健福祉法第22・23条に基づく申請及び通報件数等の状況

ア 令和元年度通報等状況（件数）

	通報・申請	要措置	非措置	鑑定不要
22条申請	1	1	0	0
23条通報	30	16	6	8
計	31	17	6	8

イ 年度別通報等推移（件数）

年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R1年度
件数	42	31	36	48	55	31

(2) 精神通院医療事業

ア 自立支援医療（精神通院）受給者数（人）

（令和2年3月末現在）

	27年度	28年度	29年度	30年度	R1年度
津市	4,378	4,498	4,667	4,829	5,670

イ 疾患分類別年齢別受給者状況（人）

（令和2年3月末現在）

疾患分類【ICD-10】	19歳以下	20～39歳	40～59歳	60歳以上	計
症状性を含む器質性精神障害【F0】	0	11	27	134	172
精神作用物質使用による精神及び行動の障害【F1】	0	11	55	66	132
統合失調症、統合失調型障害および妄想性障害【F2】	4	266	592	380	1,242
気分（感情）障害（うつ病を含む）【F3】	21	498	1,176	609	2,304
神経症性障害、ストレス関連障害および身体表現性障害【F4】	29	197	266	92	584
生理的障害および身体的要因に関連した行動症候群【F5】	0	10	10	1	21
成人のパーソナリティおよび行動の障害【F6】	1	10	13	3	27
精神遅滞（知的障害）【F7】	13	37	35	19	104
心理的発達の障害【F8】	138	185	70	1	394
小児期及び青年期に発症する行動及び情緒の障害、特定不能の精神障害【F9】	90	66	32	1	189
てんかん【G40】	91	147	146	73	457
分類不能	2	9	16	17	44
計	389	1,447	2,438	1,396	5,670

（3）精神障害者保健福祉手帳交付事業

ア 精神障害者保健福祉手帳所持者数（人）

（令和2年3月末現在）

	27年度	28年度	29年度	30年度	R1年度
津市	1,970	2,064	2,258	2,467	2,868

イ 等級別年齢別受給者状況（人）

（令和2年3月末現在）

等級	19歳以下	20～39歳	40～59歳	60歳以上	計
1級	4	29	97	103	233
2級	80	446	806	511	1,843
3級	36	237	378	141	792
合計	120	712	1,281	755	2,868

（4）精神障がい者保健福祉相談指導事業

ア 来所相談（延人員）（人）

年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R1年度
件数	92	95	81	96	55	64

イ 電話相談（延人員）（人）

年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R1年度
件数	1,832	1,611	1,220	1,262	837	1,508

ウ 訪問（延人員）（人）

年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R1年度
件数	92	117	166	207	138	163

（5）精神障害者地域生活支援事業

ア 津地域精神保健福祉連絡協議会（こころ津むぎねっと）の開催

保健所として企画調整機能を活かし精神保健福祉連絡協議会を定期的を開催しました。

回	開催日	内容	参加者数
1	令和元年10月10日	津市基幹障がい者相談支援センターについての紹介 講師：津市基幹障がい者相談支援センター 三栗相談員	40人
2	令和2年1月28日	障がい福祉サービスと介護保険サービスの連携について考える 事例紹介、グループワーク	27人

イ 措置通報等担当者連絡会の開催

回	開催日	内 容	参加者数
1	令和元年 12 月 10 日	<ul style="list-style-type: none"> ・措置通報等の現状について ・情報提供 「医療保護入院等のための移送（精神保健福祉法第 34 条）」について ・各所属からの現状報告及び意見交換 	16 人

(6) 地域移行・地域定着支援事業への支援

ア 津市自立支援協議会（精神保健福祉ワーキングへの参加）

内 容	主催者	回数
精神障がい者の地域移行に関する課題検討、地域移行を推進するための課題、津市の社会資源とストレングスの確認等	津市	5 回

イ 社会資源見学会 参加病院：こころの医療センター、久居病院、榊原病院

内 容	主催者	回数
【実行委員会】 見学会内容・時期・対象者、開催要領、アンケート等の検討、実施後評価	津市障がい者相談 支援センター	4 回
【社会資源見学会】 こころの医療センター、久居病院、榊原病院の入院患者を対象とし、3 病院合同の交流会、就労継続支援 B 型事業所「かけはし君」、共同生活援助事業所「ラ・ルーナ」見学会を実施 〈参加者：22 名〉		1 回

(7) 三重県精神障がい者アウトリーチ構築事業への参加

内 容	主催者	回数
対象者選定会議（毎月1回）	久居病院	11回
評価検討委員会（年1回）		1回
個別ケース会議（適宜）		1回

(8) その他関係団体主催会議への参加及び支援

内 容	主催者	回数
津市精神保健福祉連合会総会	津市精神保健福祉連合会	1回
津市精神保健福祉連合会研修交流会（スポレク大会）	津市精神保健福祉連合会	1回
家族会「ときの会」総会	ときの会	1回
スタートライン総会	スタートライン	1回
津高齢者虐待防止等ネットワーク全体会議	津市	1回
三重県医療観察制度運営連絡協議会	津保護観察所	1回
中勢伊賀地域認知症疾患医療連絡協議会	中勢伊賀地域認知症疾患医療センター （三重県立こころの医療センター）	2回
津地域依存症ネットワーク会議	こころの健康センター	1回
医療観察法ケア会議	津保護観察所	18回
地域ケア会議（措置後、医療観察法ケア会議を含む）	精神科病院、地域包括支援センター等	118回

施 策 : 132 支え合いの福祉社会づくり
 基本事業 : 13201 地域福祉活動の推進

主な取組内容

・民生委員・児童委員による地域福祉活動を支援します。

1 民生委員組織活動費補助金

(令和元年度)

民生委員児童委員 協議会数	民生委員児童委員 数	民生委員組織活動費補助金 交付金額
21 協議会	612 人	3,976,236 円

施 策 : 132 支え合いの福祉社会づくり
 基本事業 : 13203 ユニバーサルデザインのまちづくりの推進

主な取組内容

・歩行が困難な方の外出を支援し社会参加を促進するため、「三重おもいやり駐車場利用証制度」を推進します。

1 三重おもいやり駐車場利用証制度

(令和元年度)

おもいやり駐車場物品送付件数	交付件数
21 件	即日交付 639 件 郵送交付 2,607 件

政策 4 暮らしの安全を守る

施策	: 144 薬物乱用防止等と医薬品の安全確保
基本事業	: 14401 薬物乱用防止対策の推進

主な取組内容

・民間団体、学校、市町等の関係機関が連携して、また協力団体をさらに拡大するなどにより地域の実情に応じた薬物乱用防止に関する啓発活動を行うとともに、再乱用防止対策や取り扱う施設の監視指導などに取り組みます。

1 薬物乱用防止対策

(1) 麻薬等関係施設数

(令和元年度)

業種	施設数	監視数
麻薬卸売業者	3	14
麻薬小売業者	106	80
麻薬診療施設（病院）	22	30
麻薬診療施設（診療所）	117	4
麻薬研究者	9	5
大麻研究者	1	1
向精神薬卸売業者	0	0
向精神薬試験研究施設	2	1
覚せい剤研究者	1	1
覚せい剤原料取扱者	6	14
計	267	150

(2) 県民参加によるけしクリーンアップ事業（平成31年4月1日～令和元年6月30日）

けしの除去活動（除去本数）

セティゲルム種 1,387本

ソムニフェルム種 0本

(3) 街頭啓発活動

津地区薬物乱用防止指導者協議会、薬物乱用防止啓発団体、他関係機関の協力を得て管内中高生を対象として薬物乱用防止を呼びかける街頭キャンペーンを実施しました。

ア 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動

日時：令和元年6月27日（木）7時30分～8時30分

場所：近鉄津駅前

参加者数：45人 啓発対象人数 約4,000人

イ 「麻薬・覚醒剤乱用防止運動」

日時：令和元年10月31日（木）14時00分～15時00分

場所：イオン津城山店

参加者数：43人 啓発対象人数 約1,000人

施策	: 144 薬物乱用防止等と医薬品の安全確保
基本事業	: 14402 人と動物との共生環境づくり

主な取組内容

・動物愛護や適正な管理に係る効果的な取組を推進するとともに、民間団体等との連携体制を確立し、動物による危害発生防止に取りくみます。

1 狂犬病予防・動物愛護管理関係等業務

狂犬病予防および動物の適正飼養推進のため、畜犬の保護、収容、放し飼い禁止の啓発を行うと共に正しい飼い方を指導し、人畜その他への危害の発生防止に努めています。

(1) 犬抑留、返還及び猫引取状況

(令和元年度)

犬関係					
捕獲・保護 ※1	有料引取		負傷保護	返還数	処分数 (うち譲渡数)
	親犬	子犬			
65	5	0	1	46	19 (13)

※1 動物愛護管理法第35条第3項(所有者不明)の引取りを含む。

(令和元年度)

猫関係					
有料引取		無料引取	負傷保護	返還数	処分数 (うち譲渡数)
親猫	子猫				
7	0	11	83	4	97(43)

(2) 苦情、問い合わせ状況

(令和元年度)

区分	件数
負傷動物(犬・猫)収容	120
野犬捕獲	74
犬引き取り、猫引き取り	248
放飼、糞尿、鳴声等苦情	100
譲渡に関すること	42
失踪動物照会	300
狂犬病登録・注射	16
犬咬傷事故	29
その他	578
計	1,507

(3) 動物取扱業登録

「動物の愛護及び管理に関する法律」に基づく第1種動物取扱業の登録施設に対し、飼養動物や施設の管理等が適切に行われているか、監視指導を定期的の実施しています。

(令和元年度)

区分	総施設数	販売	保管	貸出	訓練	展示	合計
登録数(平成31年3月末)	133	74	76	3	9	9	171
監視数	39	20	20	0	1	9	50
新規申請数	12	4	7	0	1	3	15
更新申請数	5	2	2	0	1	0	5

(3) 飼い主のいない猫の減少に向けた取組みについて

飼い主のいない猫の減少に向けた取組みとして、飼い主のいない猫への不妊・去勢手術(TNR)の実施を支援しています。

令和元年度は管内計136匹の飼い主のいない猫に対して不妊・去勢手術を実施しました。

支援対象地区数	不妊・去勢手術実施頭数		
	オス(匹)	メス(匹)	合計(匹)
23	56 (1)	80 (0)	136 (1)

カッコ内：不妊手術済みのため、耳カットのみを実施した個体数

TNR【T:trap(捕獲)、N:Neuter(不妊・去勢手術)、R:Return(元の場所に戻る)】

飼い主のいない猫に不妊去勢手術を行うことで、新たに生まれる飼い主のいない猫を減らし、これらの猫を原因とする様々なトラブルを軽減させる取組です。

施 策	: 144 薬物乱用防止等と医薬品の安全確保
基本事業	: 14403 医薬品等の安全な製造・供給の確保

主な取組内容

- ・ 医薬品販売業等に対する監視指導を行うとともに、県民の皆さんに対して医薬品の正しい情報を提供します。
- ・ 毒劇物製造施設等の監視指導を実施し、毒物劇物の適正な取扱、事故発生防止に努めます。
- ・ 400m l 献血及び成分献血協力者の拡大を図るため、各種啓発事業を実施するとともに、将来の献血を担う若年層に対して、献血思想の向上を図るための啓発活動を実施します。

1 薬務業務

医薬品及び医療機器等の安全性及び有効性を確保するため、施設並びに取扱い者について、監視、指導を行い、これらによる危害防止に努めています。

また、毒物劇物取扱い者・営業者に対し、危害防止対策及び取扱い安全管理指導を行っています。

(1) 施設数及び監視数

ア 薬事関係施設数

(令和元年度)

業種		施設数	新規	更新	書換	監視数
薬局		126	13	17	7	97
薬局医薬品製造業		8	0	0	0	2
薬局医薬品製造販売業		8	0	0	0	2
特例販売業		1	0	0	0	0
店舗販売業		68	5	2	0	25
卸売販売業		53	3	1	4	20
再生医療等製品販売業		3	0	0	0	9
配置販売業		66	1	8	0	1
配置販売従事者身分証交付		—	6	5	0	—
販売業	高度管理医療機器等	75	5	6	1	25
	管理医療機器	1,081	33	—	—	80
貸与業	高度管理医療機器等	0	0	0	0	0
	管理医療機器	3	0	—	—	0
販売・貸与業	高度管理医療機器等	106	13	6	7	69
	管理医療機器	69	9	—	—	74
計		1,667	88	45	19	404

イ 毒物劇物関係施設数

(令和元年度)

業種	施設数	登録	更新	監視数
毒物劇物製造業	6	1	0	3
毒物劇物輸入業	1	0	0	1
毒物劇物販売業	119	6	5	39
毒物劇物要届出業務上取扱者	3	—	—	2
計	129	7	5	45

ウ 毒物劇物取扱者試験

(令和元年度)

項目	受験者数 (人)
一般	14
農薬用品目	14
特定品目	0
計	28

エ 毒物劇物運搬車両路上取締

市内1箇所において、毒物劇物を運搬する車両が法で規制された方法で運搬業務を行っているか取締を行いました。

日 時：令和元年11月27日（水）9時45分～11時15分

場 所：津市河芸町南黒田地区内 中勢バイパス上り車線

2 献血推進事業

血液需要の急増により、その円滑な供給を図るために、広く献血思想の普及啓発にあたるとともに、献血の組織化・育成に努めています。

また、医療機関の需要により400m l 献血及び成分献血を重点的にアピールすると共に若年者献血について積極的に呼びかけを行っています。

(1) 献血実施状況（街頭キャンペーンを含む）

（令和元年度）

実施日	場所	受付者数（人）	献血者数（人）
令和元年5月24日（金）	三重県津庁舎	17	13
令和元年7月7日（日）	イオンモール津南	61	51
令和元年10月2日（水）	三重県津庁舎	25	23
令和元年12月15日（日）	イオンモール津南	60	53
令和元年12月26日（木）	三重県津庁舎	14	12
令和2年1月19日（日）	イオンモール津南	63	55
令和2年3月26日（木）	三重県津庁舎	12	12
計		252	219

(2) ヤングミドナサポーター募集事業

少子高齢化が進行するなか、献血可能人口の減少は避けることができません。

高校生等の若年層に献血推進ボランティアを経験することで、「命の大切さ」や「他人への思いやりの心」を深く理解し、将来の血液事業の支えになっていただくことを期待して献血推進ボランティア「ヤングミドナサポーター」を募集しました。

ア 応募者数

区分	人数（人）
大学生等	25
高校生	108
計	133

イ 活動内容

各街頭キャンペーンでの啓発活動

血液センター訪問

高校生献血推進会議

施 策	: 144 薬物乱用防止と動物愛護の推進等
基本事業	: 14404 生活衛生営業の衛生確保

主な取組内容

生活衛生営業施設の監視指導や講習会等を行い、生活衛生営業施設の自主的な衛生管理の推進を図ります。

1 生活衛生業務

生活衛生営業施設については、各法令に基づき監視指導を行っています。

また、県民の施設の衛生水準向上に対するニーズの高まりに応えるため、生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律等に基づき育成指導を行っています。

(1) 生活衛生関係営業施設及び監視数

(令和元年度)

施設種別	施設数	新規数	監視数
理容所	282	4	32
美容所	594	19	57
クリーニング所	228	8	9
旅館	100	3	34
住宅宿泊事業法に基づく届出住宅	8	3	2
公衆浴場	58	0	23
興行場	13	0	2
計	1,283	37	159

(2) 令和元年度衛生消毒講習会

実施日	場所	対象	参加人数 (人)
令和元年7月1日	津市島崎町	美容関係従事者	50
令和元年10月7日	松阪市嬉野町	理容関係従事者	41
令和元年10月28日	津市桜橋	理容関係従事者	70

施 策	: 145 食の安全・安心の確保
基本事業	: 14501 食品の安全・安心の確保

主な取組内容

・食品の製造から消費に至る一貫した監視指導体制や食品事業者の自主管理体制を整備し、食品の安全・安心の確保をはかります。

1 食品・乳肉衛生業務

食品関係営業施設に係わる食品に起因する事故を未然に防止するため、食中毒の発生リスクの高い大規模施設、集団給食施設、生食用魚介類販売店等を重点的に、監視指導を行うと共に、食品の収去検査を実施しています。

また、営業者の自主管理体制を推進するため、講習会、研修会等を実施しています。

(1) 食品関係営業許可施設数及び監視数

(令和元年度)

業 種	施設数	監視数	業 種	施設数	監視数
飲食店営業	2,611	683	食肉製品製造業	4	6
菓子（パンを含む）製造業	413	151	乳酸菌飲料製造業	0	0
乳処理業	1	2	食用油脂製造業	2	0
特別牛乳さく取処理業	0	0	マーガリン又はショートニング製造業	0	0
乳製品製造業	6	11	みそ製造業	12	4
集乳業	0	0	醤油製造業	8	2
魚介類販売業	355	96	ソース類製造業	1	0
魚介類せり売り営業	1	0	酒類製造業	6	1
魚肉ねり製品製造業	6	4	豆腐製造業	10	7
食品の冷凍又は冷蔵業	33	16	納豆製造業	1	0
かん詰又はビン詰食品製造業	6	5	めん類製造業	21	12
喫茶店営業	553	55	惣菜製造業	55	23
あん類製造業	4	17	添加物製造業	1	0
アイスクリーム類製造業	82	45	食品の放射線照射業	0	0
乳類販売業	404	90	清涼飲料水製造業	6	9
食肉処理業	37	24	冰雪製造業	5	0
食肉販売業	324	99	冰雪販売業	3	2
計				4,971	1,364

(注) 同一施設へ年度内に複数回監視を実施することがあるため、監視数が施設数を上回る場合があります。

(2) 許可を要しない食品関係営業施設数及び監視数 (令和元年度)

施設		施設数	監視数
集団給食施設	学 校	73	32
	病院・診療所	30	15
	事 業 所	31	0
	そ の 他	188	16
乳 さ く 取 業 (牛乳)		14	0
食 品 製 造 業		263	10
食 品 販 売 業		178	140
計		777	213

(3) 食品等の収去検査結果 (令和元年度)

種 類	検 体 数	不 適 検 体 数	不 適 理 由	
			細 菌	理 化 学
魚 介 類	11	0	0	0
冷 凍 食 品	0	0	0	0
魚介類加工品 (かん詰・びん詰を除く)	22	0	0	0
肉卵類及びその加工品 (かん詰・びん詰を除く)	8	0	0	0
乳 製 品	2	0	0	0
乳類加工品 (アイスクリーム類を除き、マーガリンを含む)	0	0	0	0
アイスクリーム類・氷菓	0	0	0	0
穀類及びその加工品 (かん詰・びん詰を除く)	12	5	5	0
野菜類・果物及びその加工品 (かん詰・びん詰を除く)	29	0	0	0
菓 子 類	30	6	6	0
清涼飲料水	0	0	0	0
酒 精 飲 料	0	0	0	0
氷 雪	0	0	0	0
水	0	0	0	0
かん詰・びん詰食品	0	0	0	0
その他の食品 (弁当、総菜等)	83	3	3	0
添加物及びその製剤	0	0	0	0
器具及び容器包装	0	0	0	0
おもちゃ	0	0	0	0
計	197	14	14	0

※三重県衛生管理指標に基づく不適合です。(指導後、適合を確認済み)

(4) 食中毒発生件数 0件

(5) 食中毒発生防止対策として、各種講習会の開催

(令和元年度)

区 別	回数	人数(人)
営業者を対象とする講習会	38	1,111
小学生を対象とする講習会	3	213
一般県民を対象とする講習会	5	214
その他(食生活改善推進員養成講座等)	4	420
計(延べ実施回数)	50	1,958

(6) 消費者対策事業

食品衛生月間啓発事業

日 時： 令和元年8月6日(火) 13時30分～15時00分

場 所： イオン津店

実施内容： 食中毒予防関連のパンフレットの配布、啓発資材(ウェットティッシュ、団扇、クリアファイル)、ブラックライト及びATPを使用した手洗い実験教室、食品衛生相談窓口の設置

参加者： 約1,000人

共催団体： 津食品衛生協会(食品衛生指導員 10人)

(7) 食品苦情対応

(令和元年度)

食品苦情件数	有症苦情	受付件数		32
		対応	施設が管内にあり調査を実施(a)	10
			施設が管外(b) (施設を所管する保健所へ調査依頼)	1
		調査を要しなかったもの(c) * 1		12
	食品苦情	受付件数		59
		対応	施設が管内で調査を実施(d)	49
			施設が管外(e) (施設を所管する保健所へ調査依頼)	1
		調査を要しなかったもの(f) * 1		7
	計	施設の調査件数 (a+d)		59
		施設が管外(b+e)		2
調査を要しなかったもの(c+f) * 1		19		
計		80		
食中毒関係	食中毒調査による立入検査		6	
	他保健所から食中毒・有症苦情の調査依頼を受けた件数 * 2		11	
	計		17	
処分等	口頭での指導		26	
	指示書の交付		0	
	報告書等の提出		18	
	行政処分	営業許可取消命令書		0
		営業禁止命令書		0
		営業停止命令書		0
		営業施設改善命令書		0
		廃棄命令書		0
		使用・販売・移動禁止命令書		0
		回収命令書		0
		始末書		0
	小計		0	
	計		44	

※1 内容が特定できない等で調査できなかったもの、誤認等によるもので受付時の説明で完了したものなどです。

※2 他保健所(県外含む)からの依頼は、有症苦情か食中毒で処理されたか不明な場合もあることからこの欄に数値を計上しました。

(8) 販売・流通段階における食品表示の監視指導

食品表示法に基づく収去食品の表示確認実績
(令和元年度)

	検体数
適正	25
不適	0
合計	25

監視実施店舗数
(令和元年度)

	店舗数
適正表示店舗	121
不適有り店舗	5
合計	126

収去食品表示不適件数 (令和元年度)

表示責任者	不適食品分類	名称	原産地	原材料名	原料原産地名	内容量	期限表示	保存方法	製造者	アレルギー	その他
製造者	惣菜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	水産物加工品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	豆腐	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
加工者	惣菜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表示監視不適件数

(令和元年度)

表示責任者	不適正表示検体	調査結果 (表示欠落事項)										表示不適正店舗数
		名称	原産地	原材料名	原料原産地名	内容量	期限表示	保存方法	製造者	アレルギー	その他	
百貨店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総合スーパー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食料品スーパー	2	1	0	1	1	1	0	0	0	1	0	2
専門店(青果)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
専門店(食肉)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
専門店(鮮魚)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
専門店(その他)	1	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1
その他	4	1	0	3	0	1	1	2	1	0	0	2
合計	7	3	0	5	1	2	1	3	1	1	0	5

(9) 食品表示の相談

表示相談件数

(令和元年度)

総相談件数(件数)		158
内訳	食品表示法(品質事項)	72
	食品表示法(衛生事項)	68
	食品表示法(保健事項)	89
	他法令	10

(10) 自主衛生管理の推進

食品関係施設の自主管理推進のために、「三重県食品の自主衛生管理認定制度」を進めています。

(令和元年度)

新規申請件数	1件
--------	----

(11) 調理師及び製菓衛生師免許取得状況

(令和元年度)

区分	申込者数(人)	受験者数(人)	合格者数(人)	合格率
調理師試験	70	65	57	87.7%
製菓衛生師試験	126	124	109	87.9%

(令和元年度)

調理師免許証申請状況 (件数)		製菓衛生師免許証申請状況 (件数)	
免許申請	74	免許申請	21
名簿訂正・書換交付申請	16	名簿訂正・書換交付申請	5
再交付申請	17	再交付申請	1
名簿登録消除・返納申請	2	名簿登録消除・返納申請	0

施策 : 146 感染症の予防と拡大防止対策の推進
 基本事業 : 14601 感染症予防のための普及啓発の推進

主な取組内容

・感染症予防に向けた啓発や発生に関する情報提供を行うことで、県民一人ひとりが感染症に対する正しい理解を深め、感染症の拡大防止につなげます。

1 感染症の予防事業

感染症発生時において、患者調査と家族、接触者健診の実施および感染拡大防止のための措置を講じました。

(1) 病原体検査実施状況

(令和元年度)

	指 定	二類	四類				五類全数		五類定点					そ の 他	計	
	新型 コロナ ウイルス	中東 呼吸器 症候群	A型 肝炎	つつが 虫病	デング 熱	日本 紅斑熱	風 しん	麻 しん	イン フル エンザ	RS ウィ ルス 感染 症	手足 口病	ヘル パン ギーナ	クラ ミジ ア肺 炎			無菌 性髄 膜炎
4月	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	3
5月	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-	-	-	5	11
6月	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2	-	5	-	-	9
7月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	3
8月	-	-	-	-	2	2	-	1	-	-	-	1	-	-	-	6
9月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
10月	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	1	-	4
11月	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	3
12月	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
1月	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	5
2月	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	20
3月	63	-	-	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	66
計	85	1	1	1	2	3	3	9	1	5	6	1	5	4	5	132

(2) 行政検査実施状況

(令和元年度)

	三類			四類	五類定点		指定	計
	細菌性赤痢	コレラ	腸管出血性大腸菌感染症	レジオネラ	インフルエンザ	感染性胃腸炎	新型コロナウイルス感染症	
4月	-	-	-	-	-	-	-	0
5月	-	-	2	-	-	-	-	2
6月	-	-	-	-	-	-	-	0
7月	-	-	1	-	-	-	-	1
8月	-	-	12	-	-	-	-	12
9月	-	-	16	-	-	-	-	16
10月	-	-	6	-	-	-	-	6
11月	-	-	4	-	-	-	-	4
12月	-	-	-	-	-	-	-	0
1月	-	-	-	-	-	-	-	0
2月	-	-	-	-	-	-	2	2
3月	-	-	-	-	-	-	-	0
計	0	0	41	0	0	0	2	43

(3) 感染症発生届受理状況 (結核を除く)

(令和元年度)

	指定	三類	四類							五類全数										計	
	新型コロナウイルス感染症	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	A型肝炎	チクングニア熱	デング熱	日本紅斑熱	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘 (入院例)	梅毒	百日咳	風しん	麻しん	
4月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25	1	2	28
5月	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	1	6	-	-	10
6月	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	3	24	-	1	30	
7月	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	1	-	-	-	10	-	-	15
8月	-	3	-	-	1	1	-	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	12
9月	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	6	-	-	15	
10月	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	4	-	2	12
11月	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	2	5	1	-	11	
12月	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	2	-	-	8
1月	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	2	1	-	2	-	-	8
2月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	2
3月	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	5
計	2	11	1	1	1	1	1	4	3	5	2	2	1	2	4	2	19	87	2	5	156

(4) 感染症検病調査実施状況

(令和元年度)

	二類	三類	四類				五類				指定	その他	計
	中東呼吸器症候群	大腸菌感染症 腸管出血性	A型 肝炎	チクング ニア熱	デング熱	レジオネラ	麻しん	風しん	インフルエンザ	感染性胃腸炎	感染症 新型コロナウイルス		
4月	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	3
5月	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
6月	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	4
7月	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	3
8月	-	3	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	6
9月	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
10月	-	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	4
11月	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
12月	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
1月	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	3	-	6
2月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	-	16
3月	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	72	-	74
計	1	10	1	1	1	5	6	3	3	1	91	3	126

(5) 健康教育

(令和元年度)

対象内訳	開催回数 (回)	参加人数 (人)
事業所関係	0	0
学校関係	0	0
計	0	0

施 策	: 146 感染症の予防と拡大防止対策の推進
基本事業	: 14602 感染症危機管理体制の整備

主な取組内容

- ・ 新型インフルエンザやエボラ出血熱など発生すると社会的影響の大きい感染症に備え、各関係機関と連携した訓練等を行い防疫体制の強化を図ります。
- ・ 感染症等の重大な健康危機事例発生時に健康被害を最小に抑えるため、平常時から各関係機関との連携体制を確保するために、危機管理ネットワーク会議を開催します。

1 感染症の拡大防止対策の推進

新型インフルエンザやエボラ出血熱の発生時における対応を確認し、各関係機関それぞれの役割に関する認識を深め、連携体制の強化を図るために、訓練及び会議を開催しました。

(1) 訓練

訓練名：令和元年度津保健所新型インフルエンザ等対策訓練
 開催日時：令和元年12月5日（木）
 開催場所：遠山病院
 訓練参加者：津地域感染症等危機管理ネットワーク会議関係機関
 内 容：机上（連絡訓練）及び実地訓練
 感染防護服着脱訓練

(2) 会議

- ① 会議名：令和元年度第1回津地域感染症等危機管理ネットワーク会議
 開催日時：令和元年8月8日（木）
 会議参加：津地区医師会、久居一志地区医師会、津薬剤師会
 三重大学医学部附属病院、三重中央医療センター、三重病院
 武内病院、遠山病院、永井病院、津生協病院
 津市消防本部、津市危機管理部、津市健康福祉部、津保健所
 内 容：感染症発生状況、麻しんについて、等
- ② 会議名：令和元年度第2回津地域感染症等危機管理ネットワーク会議
 開催日時：令和2年2月6日（木）
 会議参加：津地区医師会、久居一志地区医師会、三重大学医師会、
 津薬剤師会、三重大学医学部附属病院、三重中央医療センター、
 三重病院、武内病院、遠山病院、永井病院、津生協病院、
 津市消防本部、津市危機管理部、津市健康福祉部、津警察署、
 津南警察署、津保健所
 内 容：新型コロナウイルス感染症について

- ③ 会 議 名 : 令和元年度第3回津地域感染症等危機管理ネットワーク会議
開催日時 : 令和2年3月12日(木)
会議参加 : 津地区医師会、久居一志地区医師会、三重大学医師会、
津薬剤師会、三重大学医学部附属病院、三重中央医療センター、
三重病院、武内病院、遠山病院、永井病院、津生協病院、
若葉病院、吉田クリニック、倉本内科病院、岩崎病院、
井上内科病院、大門病院、榊原温泉病院、七栗記念病院、
県立一志病院、津市健康福祉部、津警察署、津南警察署、
津保健所
内 容 : 新型コロナウイルス感染症について

施 策	: 146	感染症の予防と拡大防止対策の推進
基本事業	: 14603	感染症対策のための相談・検査の推進

主な取組内容

- ・特定感染症（H I V、B型肝炎、C型肝炎、梅毒）の相談・検査実施及び県民への啓発を行い、早期発見につなげます。
- ・結核のまん延防止に向け、患者に対するD O T Sや相談指導、接触者の健康診断及び啓発等を実施します。

1 結核対策

結核患者数は、緩やかに減少傾向にありますが、依然として我が国最大の慢性感染症であります。患者の治療完遂に向け、関係機関と連携しながらD O T Sや療養指導、治療後のフォローを行っています。また家族や職場、施設等への相談・指導及び接触者健康診断を実施し、まん延防止に努めています。

(1) 定期健康診断

ア 実施状況

感染症法に定める対象者に健康診断を実施することにより、集団での発生を防止するとともに、結核患者の早期発見・治療に努めています。

(単位：人)

区 分	B C G	間接撮影	直接撮影	喀痰検査	発病のおそれ	結核患者
学校の長		980	5,117	1	0	0
事業所		2,752	13,394	0	0	0
一般住民	1,913	0	24,535	0	0	0
施設の長		1,041	1,345	1	0	0
計	1,913	4,773	44,391	2	0	0

イ 結核健康診断補助金

結核患者の早期発見と患者発生防止を図るため、学校又は施設の長が行う定期の健康診断の費用に対して補助金を交付することにより、設置者の負担を軽減し、定期健康診断の実施を促進します。

区分	交付件数
学校	10
施設	18
計	28

(2) 接触者健康診断・管理検診

ア 接触者健診実施状況

結核感染のおそれのある業務に従事する者および集団感染のおそれのある区域の者に対し、受診を勧奨して健康管理に努め、また結核患者家族に対し健康診断を実施し、感染防止に努めています。

(単位：人)

区分	受診者数	検査内訳			結果	
		ツ反	Q F T	X線検査	結核患者	発病のおそれ
家族	62	2	53	11	0	1
接触者	152	0	148	29	2	15
計	214	2	201	40	2	16

イ 管理検診実施状況

治療終了後の患者や、副作用等により治療中断した患者等に対して検診を実施し、病状の確認と今後の医療の要否について指導しています。

種別	受診者数 (人)	医療機関紹介数 (件)
管理検診	33	0

(3) 患者登録状況

結核患者及びその家族等に対する受診勧奨その他の指導、感染防止の措置等結核対策を実施する上での基礎としています。

ア 新登録結核患者数 (人)

三重県の結核統計より

区分	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年
津保健所	34(14)	19(16)	39(8)	31(14)	23(5)
三重県	244(52)	241(59)	219(51)	198(73)	—

※ () 内は潜在性結核感染症の別掲人数です。

イ 結核罹患率<人口10万対>

三重県の結核統計より

区分	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年
津保健所	12.1	6.8	14.0	11.2	8.4
三重県	13.4	13.3	12.2	11.1	—

ウ 年齢別登録患者数

(単位：人) (令和元年12月末現在)

年齢階級	総数	活動性結核					肺外結核	不活動性結核	不明
		肺結核 (登録時)			計	肺外結核			
		内訳							
		喀痰塗抹陽性	その他の結核菌陽性	菌陰性・その他					
0～4	0	0	0	0	0	0	0	0	
5～9	0	0	0	0	0	0	0	0	
10～14	0	0	0	0	0	0	0	0	
15～19	0	0	0	0	0	0	0	0	
20～29	15	4	2	2	0	1	10	0	
30～39	6	1	1	0	0	1	2	2	
40～49	2	0	0	0	0	0	2	0	
50～59	4	0	0	0	0	0	4	0	
60～69	6	2	0	2	0	0	4	0	
70～	32	5	3	2	0	4	23	0	
計	65	12	6	6	0	6	45	2	

(4) 結核患者・家族指導

結核患者と家族、接触者に対し療養や健診についての指導を行っています。

家庭訪問	193件
所内面接	19件
電話相談	199件
計	411件

(5) 保健師の訪問等による地域DOTS実施状況

服薬を保健師が確認し、治療中断、結核菌の耐性化を防ぎ確実な治癒とします。

訪問DOTS	123件
郵送DOTS	34件
薬局DOTS	0件
その他(来所DOTS等)	20件
計	177件

(6) DOTSカンファレンス実施状況

医療機関と支援状況等を情報共有することにより、結核治療の完遂を目指します。

実施回数	8回
対象者数	13人（津保健所）
開催場所	三重中央医療センター

(7) コホート検討会

コホート集団を一定期間追跡し、治療終了時点での成績を医療関係者と検討することにより、今後の治療につなげていきます

ア 第1回コホート検討会

開催日	令和元年7月18日（木）
対象者数	8名
参加者数	29名 医師、看護師、薬剤師、検査技師、MSW、行政
開催場所	三重中央医療センター

イ 第2回コホート検討会

開催日	令和2年1月16日（木）
対象者数	4名
参加者数	25名 医師、看護師、薬剤師、検査技師、MSW、行政
開催場所	三重中央医療センター

(8) 啓発

患者の利用する施設や職場、学校等に対し、結核やDOTSについての情報提供を行っています。また、結核予防週間（9月24日～9月30日）に合わせて、津庁舎ロビーにて県民の方向けの啓発を行っています。

(9) 津保健所感染症診査協議会

都道府県知事の諮問に応じ、感染症患者に対する入院や入院期間の延長及び結核医療にかかる公費負担に関し必要な事項を審議します。

また、保健所において実施した感染症患者に対する就業制限及び応急入院に関し、意見を述べます。

ア 協議会委員（順不同）

氏名	所属機関名
上野 勢津子	特定医療法人同心会 遠山病院
菅 秀	独立行政法人国立病院機構 三重病院
田口 修	松阪市民病院 呼吸器センター
二神 康夫	二神クリニック
高橋 秀治	国立大学法人 三重大学
河邑 洋子	三重県人権擁護委員

イ 開催状況及び診査件数

	開催回数	診査内容	
		入院	入院の延長
臨時診査会	12 回	12 件	0 件
定期診査会	20 回	2 件	29 件

(10) 医療費公費負担状況

入院の勧告・措置により入院した患者から申請があったときは、医療に要する費用を公費で負担します。また、結核患者から申請があったときは、医療を受けるために必要な費用の百分の九十五に相当する額を公費で負担します。

	延件数（実人数）	
	第 37 条 （入院患者）	第 37 条の 2 （結核患者）
申請件数	43 件（16 人）	49 件（36 人）
承認件数	43 件（16 人）	49 件（36 人）

2 エイズ相談及び検査実施状況

エイズに関する正しい知識の普及啓発を図るとともに、相談及び抗体検査を実施しています。

(1) エイズ相談

項目	男	女	計
電話相談	16	0	16
来所相談	19 (8)	4 (2)	23 (10)

※（ ）は夜間実施分の再掲です。

（単位：人）

(2) HIV抗体検査

男	女	計
403(210)	128(67)	531(277)

※ () は夜間実施分の再掲です。 (単位：人)

3 特定感染症（梅毒等）検査

特定感染症予防指針に基づき、検査依頼者の中で希望するものに対して梅毒・ウイルス性肝炎の検査を実施し、これら感染症の予防の推進を図ります。

区分	男	女	計
梅毒検査	306(119)	95(36)	401(155)
B型肝炎	304(118)	102(39)	406(157)
C型肝炎	305(118)	102(39)	407(157)

※ () は夜間実施分の再掲です。 (単位：人)

4 普及・啓発

臨時即日検査や街頭啓発を実施するとともに、エイズに関する正しい知識普及を図り、保健所が行う検査・相談の利用を促すため、パネル展示やポスター掲示、啓発用パンフレット及びポケットティッシュ等を配布しています。

(1) HIV検査普及週間

HIV感染症は予防、早期発見、早期治療が重要となります。平成18年度から「HIV検査普及週間」を制定し、HIV検査の浸透・普及を図ります。

ア 臨時即日検査の実施

実施月日	令和元年6月2日（火）
実施場所	津保健所棟
受診者数	7人

イ 普及啓発コーナーの設置

設置期間	令和元年6月3日（月）～6月7日（金）
設置場所	津保健所棟ロビー
設置内容	パネル展示、ポスター掲示、パンフレット

(2) 世界エイズデー

世界レベルでのエイズのまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消を目的に、WHO（世界保健機関）が1988年に制定したもので、毎年12月1日を中心に、世界各国でエイズに関する啓発活動を実施しています。

ア 街頭啓発

実施日時	令和元年11月29日（金）7：45～9：00
実施場所	津駅
対象者	通学、通勤者 約800人
啓発内容	ティッシュ等配布

イ 臨時即日検査の実施

実施月日	令和元年12月3日（火）
実施場所	津保健所棟
受診者数	18人

ウ 普及啓発コーナーの設置

設置期間	令和元年11月29日（金）～12月27日（金）
設置場所	津保健所棟ロビー
設置内容	パネル展示、ポスター掲示、パンフレット

II 政策展開の基本方向「創る」～人と地域の夢や希望を実感できるために～

政策 3 希望がかなう少子化対策の推進

施 策	: 232 結婚・妊娠・出産の支援
基本事業	: 23202 不妊に悩む家族への支援 23203 切れ目のない妊産婦・乳幼児ケアの充実

主な取組内容 ・特定不妊治療等に対する経済的支援や相談体制の充実に取り組みます。 ・各市町が、妊娠・出産・育児における「地域の強みを生かした切れ目のない母子保健体制」を整備できるように人材育成、関係機関調整等、体制整備の支援を行います。

1 不妊に悩む家族への支援 特定不妊治療費助成用申請状況

(令和元年度)

申 請 数	401
承 認 数	401

2 切れ目のない妊産婦・乳幼児ケアの充実

(1) 健やか親子支援事業

① ママ元気ネットワーク会議の開催

産婦人科医や助産師との連携を深めることを目的に津市と共催事業として平成20年度から実施しています。

日 時	開催場所	参加者	内 容
令和元年7月 4日(木) 18:30~20:00	津市中央保健センター	産婦人科医師 小児科医師 助産師 市保健師 県保健師 計34人	1 令和元年度母子保健事業について 2 産後ケア事業、利用者支援事業の利用実績について 3 マタニティークラブ等の活動紹介 4 乳児の睡眠時のリスクファクターと注意点

令和2年2月 6日(木) 18:30~20:00	津市中央保健センター	産婦人科医師 小児科医師 助産師 市保健師 県保健師 計31人	1 HTLV-1について 2 事例検討 ・HTLV-1妊産婦への保健指導について
--------------------------------	------------	--	--

② 心身の発達に課題を抱える子どものフォローアップ

医療機関から連絡のあった小児慢性特定疾患等の長期療養児や、養育問題をもつ保護者への支援として訪問、所内面接、電話による療養や育児に対しての支援を行いました。

(令和元年度)

区分(実件数)	小児慢性特定疾患等	その他
訪問	9(実5)	0
来所	30(実23)	0
電話	72(実26)	0

※ その他：メンタル疾患をもつ母親

③ 思春期健康支援事業

思春期は、人間の一生において心身面の発達の変化の最も大きい時期です。この時期は、特有の身体や心に関する悩みなども多くみられ、それに対する対応が将来の結婚生活や健康に大きな影響を与えることから、電話相談を受け、助言を行いました。

電話相談件数 4件(実4件)

(2) 小児慢性特定疾病対策事業

① 小児慢性特定疾患医療給付件数

(令和元年度)

疾病名	件数
悪性新生物	49
慢性腎疾患	17
慢性呼吸器疾患	28
慢性心疾患	53

内 分 泌 疾 患	78
膠 原 病	6
糖 尿 病	19
先 天 性 代 謝 異 常	8
血 液 疾 患	9
免 疫 疾 患	0
神 經 ・ 筋 疾 患	51
慢 性 消 化 器 疾 患	14
染色体または遺伝子 に変化を伴う症候群	6
皮 膚 疾 患	4
骨系統疾患	0
脈管系疾患	2
計	344

第3編 検査事業実績

施策	:	145	食の安全・安心の確保
施策	:	146	感染症の予防と体制の整備
基本事業	:		検査業務

主な取組内容

- ・感染症に関する検査を行っています。
- ・食品の微生物学的検査を行っています。
- ・特定感染症に関する検査を行っています。
- ・結核感染に関する検査を行っています。
- ・食中毒・有症苦情、苦情食品に関する検査を行っています。
- ・ノロウイルス等ウイルスに関する検査を行っています。
- ・簡易キットによる毒劇物検査を行っています。
- ・分子疫学解析に取り組んでいます。

1 感染症発生時及び防疫検査

(1) 細菌検査

(令和元年度)

検査項目	便		菌 株		拭き取り		水	
	件数	陽性数	件数	陽性数	件数	陽性数	件数	陽性数
赤 痢 菌	0	0	0	0	0	0	0	0
チ フ ス 菌	0	0	0	0	0	0	0	0
パラチフス菌	0	0	0	0	0	0	0	0
コレラ菌	0	0	0	0	0	0	0	0
腸管出血性大腸菌	163	15	4	0	0	0	0	0
レジオネラ属菌	0	0	0	0	26	3	36	11
計	163	15	4	0	26	3	36	11

(2) ウイルス検査

(令和元年度)

検査項目	便		拭き取り	
	件数	陽性数	件数	陽性数
ノロウイルス	4	4	12	3
ロタウイルス	0	0	0	0
アデノウイルス	0	0	0	0
サポウイルス	0	0	0	0
計	4	4	12	3

(3) ノロウイルス遺伝子型別

(令和元年度)

検査項目	検査件数	陽性数	内 訳		
			G I	G II	G I + G II
ノロウイルス	16	7	0	7	0

(4) IS-Printing を用いた遺伝子解析検査

(令和元年度)

検査項目	件数
腸管出血性大腸菌 0157 疫学解析	20
計	20

(5) 結核検査 (QuantiferON TB - Gold Plus を用いた結核菌感染マーカー検査)

(令和元年度)

検査項目	件数	判定保留	陽性数	判定不可
QuantiferON TB-GOLD	660	0	37	11

2 食品衛生検査

規格基準検査（生食用かき、魚肉練り製品、食肉製品等）
 食品の衛生管理指標（惣菜、調理御飯、生菓子、調理パン、豆腐等）
 野生獣を介する動物由来感染症等対策事業に基づく拭き取り及び枝肉の検査

(1) 食品収去検査

(令和元年度)

検査項目	件 数	
	検 査	不 適
細 菌 数	914	21
大 腸 菌 群	247	27
大 腸 菌	744	7
黄色ブドウ球菌	738	6
サルモネラ属菌	631	0
腸炎ビブリオ	158	2
そ の 他	3	0
計	3,435	63

(2) その他（拭き取り、保存食等）

(令和元年度)

検査項目	件 数		
	拭き取り	保 存 食	食品収去以外
細 菌 数	176	219	61
大 腸 菌 群	179	0	27
大 腸 菌	108	219	0
黄色ブドウ球菌	168	219	0
サルモネラ属菌	168	219	0
腸炎ビブリオ	22	0	0
食中毒細菌全般	0	0	34
そ の 他	0	0	0
計	821	876	122

*食中毒細菌全般：サルモネラ属菌、黄色ブドウ球菌、腸炎ビブリオ、病原大腸菌、ウエルシュ菌、セラクス菌、エルシニア・エンテロコリチカ、カンピロバクター・ジエジエニ/コリ、ナグビブリオ、コレラ菌、赤痢菌

(3) 野生獣を介する動物由来感染症等対策事業に基づく拭き取り及び枝肉の検査
 (147 獣害対策の推進 14704 獣肉等利活用の促進)
 (令和元年度)

検査項目		件数
拭き取り	一般細菌数	16
	大腸菌群数	16
枝肉	腸管出血性大腸菌	2
	サルモネラ属菌	2
	カンピロバクター属菌	2
計		38

3 食中毒及び有症苦情発生時の微生物検査・毒劇物迅速検査

(1) 微生物検査 (令和元年度)

検査項目	検査数	内 訳			
		便	食品	拭き取り	吐物
病原大腸菌	653	229	135	284	5
赤痢菌	653	229	135	284	5
黄色ブドウ球菌	656	232	135	284	5
サルモネラ属菌	656	232	135	284	5
ビブリオ属菌	653	229	135	284	5
カビ・ハカケ・ジエノコリ	653	229	135	284	5
セレウス菌	656	232	135	284	5
ウェルシュ菌	656	232	135	284	5
エルシニア エンテロコリチカ	653	229	135	284	5
ノロウイルス	579	250	115	209	5
ロタウイルス	26	22	-	-	4
アデノウイルス	26	22	-	-	4
クドア	4	-	4	-	-
腸管出血性大腸菌	2	2	0	0	0
計	6,526	2,369	1,334	2,765	58

(2) 毒劇物迅速検査

(令和元年度)

検査項目	件数	陽性数
ヒ素化合物	0	0
青酸化合物	0	0
亜硝酸塩	0	0
硝酸塩	0	0
コリンエステラーゼ阻害剤	0	0
計	0	0

(3) ウイルス検査

(令和元年度)

検査項目	便		吐物		食品		拭き取り	
	件数	陽性数	件数	陽性数	件数	陽性数	件数	陽性数
ノロウイルス	250	92	5	0	115	0	209	2
ロタウイルス	22	0	4	0	-	-	-	-
アデノウイルス	22	0	4	0	-	-	-	-
サポウイルス	0	0	0	0	0	0	0	0
計	294	92	13	0	115	0	209	2

(4) ノロウイルス遺伝子型別

(令和元年度)

	検査件数	陽性数	内訳		
			G I	G II	G I & G II
ノロウイルス	579	94	10	82	2

4 特定感染症検査

H I V検査、H C V抗体検査、H B s 抗原検査、梅毒血清反応検査

(令和元年度)

検査材料	検査項目		件数
血清	梅毒	S T S	875
		T P H A	875
		確認検査 (F T A - A B S)	21
	エイズ	H I V 抗原/抗体	1,008
		確認検査 (W B)	0
		確認検査 (N A T)	0
	肝炎	H C V 抗体	893
		H B s 抗原	891
計			4,563

※ 表紙の写真の説明

津市安濃川河口 三重県鳥のシロチドリ

体長約16cmとスズメより少し大きい位で、三重県では年中いますが、渡りをしており足輪の情報からこの個体は千葉と三重を行き来しています。



← 津市阿漕浦海岸 花火大会

今年の花火大会は中止となりましたが、大正時代に始まった歴史ある花火大会です。

津市芸濃町雲林院 長徳寺の龍王桜 →

長徳寺の前の淵に住んだといわれる龍が天に昇るときに、うろことともに残した桜の種から育ったという伝説が伝えられています。



令和2年 津保健所年報（令和元年度版）

令和2年10月発行

三 重 県 津 保 健 所

〒514-8567 津市桜橋3-446-34（津庁舎5階）



総務企画課 Tel : 059-223-5290 Fax : 059-223-5119

健康増進課 Tel : 059-223-5184 Fax : 059-223-5119

地域保健課 Tel : 059-223-5094 Fax : 059-223-5119

衛生指導課 Tel : 059-223-5112 Fax : 059-223-5119

微生物検査課 Tel : 059-223-5116 Fax : 059-224-6255

e-mail : thoken@pref.mie.jp

URL : <http://www.pref.mie.lg.jp/THOKEN/HP/index.htm>